

設計書

部長	次長	課長	主幹	課長補佐	係長	設計者	検算者

[illegible]

本工事(業務)費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
施設整備	式	1			費目行
防火水槽耐震補強工	式	1			工種行
本体工	式	1			種別行
製品費	式	1			1号明細書 4頁
躯体工	式	1			2号明細書 5頁
塗装工・コーキング工	式	1			3号明細書 6頁
流動化処理土・コンクリート工	式	1			種別行
流動化処理土工	式	1			4号明細書 7頁
コンクリート工	式	1			5号明細書 8頁
採水口・通気管工	式	1			種別行
採水口・通気管工	式	1			6号明細書 9頁
構造物撤去工	式	1			種別行
構造物取壊し工	式	1			7号明細書 10頁
付帯工	式	1			種別行

本工事(業務)費内訳書

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
植栽工	式	1			8号明細書 11頁
標識移設工	式	1			9号明細書 12頁
仮設工	式	1			種別行
交通誘導警備員	式	1			10号明細書 13頁
直接工事費					
共通仮設費	式	1			
共通仮設費（率分）	式	1			
純工事費	式	1			
現場管理費	式	1			
うち法定福利費の事業主負担額	式	1			
工事原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
工事価格	式	1			
消費税相当額	式	1			

明細書

(第 1 号)

[illegible]

明細書

(第 2 号)

[illegible]

明細書

(第 5 号)

[illegible]

明細書

(第 6 号)

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
採水管 SUS100A	式	1				
通気管 SUS80A	式	1				
防虫網	式	1				
単口採水口スタント 100×75	式	1				
設置工	式	1			9号代価表 22頁	
溶接工	式	1			10号代価表 23頁	
コーキング工	式	1			11号代価表 24頁	
床掘り 土砂 小規模	m3	2.4			12号代価表 25頁	
埋戻し 小規模 土砂	m3	2.1			13号代価表 26頁	
基礎砕石 7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュレン40〜0	m2	0.7			14号代価表 27頁	
コンクリート 小型構造物 人力打設 18-8-2560%以下小型構造物〔Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ〕生コンクリ	m3	0.2			15号代価表 28頁	
型枠 一般型枠 小型構造物	m2	1.3			17号代価表 30頁	
計						

(第 7 号)

[illegible]

植栽工

明細書

11 頁

(第 8 号)

[illegible]

明細書

(第 10 号)

[illegible]

代価表

(第 1 号)

1 基当り

[illegible]

設置工

代価表

15 頁

(第 2 号)

1 式当り

[illegible]

代価表

(第 3 号)

1 基当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K		3. 51				
K1	バックホウ[排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.5 m3(平0.4)クレーン2.9t吊・超低騒音型	3. 48				
R		11. 46				
R1	普通作業員	4. 81				
R2	運転手 (特殊)	3. 65				
R3	土木一般世話役	2. 47				
R4	特殊作業員	0. 42				
Z		85. 03				
Z1	マンホール一式	83. 90				
Z2	軽油 小型ローリー渡し (パトロール給油)	1. 12				

溶接工

代価表

17 頁

(第 4 号)

1 式当り

[illegible]

(第 5 号)

1 式当り

[illegible]

代価表

(第 6 号)

1 式当り

[illegible]

無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉)生コンクリート小型車割増無
一般養生 現場内小運搬無し

20 頁

1 m³当り

[illegible]

18-8-40均し・捨コン[2] 生コンクリート小型車割増無

1 m³当り

(第 8 号)

[illegible]

代価表

(第 10 号)

1 式当り

[illegible]

代価表

(第 11 号)

1 式当り

[illegible]

土砂 小規模

25 頁

1 m³当り

[illegible]

埋戻し
小規模 土砂

代価表

(第 13 号)

1 m3当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K		8. 87				
K1	バックホウ[排出ガス対策型(第2次基準値)] クローラ型・山積0.28m3(平0.2 m3)後方超小旋回	8. 27				
K2	ランマ 質量60~80kg	0. 60				
R		87. 15				
R1	普通作業員	50. 03				
R2	特殊作業員	19. 35				
R3	運転手 (特殊)	17. 77				
Z		3. 98				
Z1	軽油 小型ローリー渡し (パトロール給油)	3. 14				
Z2	ガソリン レギュラー スタンド渡し	0. 84				

基礎碎石

7.5cmを超え12.5cm以下 再生クワッシャー40～0

代価表

(第 14 号)

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K		5.33				
K1	バックホウ賃料(～排2014, ～超低騒) 山積0.8m3(平積0.6m3) (長期割引)	5.30				
R		78.32				
R1	普通作業員	37.64				
R2	特殊作業員	15.90				
R3	運転手 (特殊)	14.75				
R4	土木一般世話役	9.49				
Z		16.35				
Z1	再生碎石 R C 40～0 基礎・路盤材(あいくる材)、裏込材	11.39				
Z2	軽油 小型ローリー渡し (パトロール給油)	4.93				

小型構造物 人力打設 18-8-2560%以下小型構造物[Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ]生
コンクリ 一般養生 現場内小運搬無し

28 頁

1 m³当り

[illegible]

18-8-2560%以下小型構造物[Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ] 生コンクリート小型車割増無

1 m3当り

(第 16 号)

[illegible]

型杵

一般型枠 小型構造物

代価表

30 頁

(第 17 号)

1 m²当り

[illegible]

舗装版切断

コンクリート舗装版 Co:15cmを超え30cm以下

代価表

(第 18 号)

1 m 当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K		10.52				
K1	コンクリートカッタ バキューム式・超低騒音型・湿式・深30cm・プレート径75cm	7.16				
R		38.34				
R1	特殊作業員	13.07				
R2	土木一般世話役	7.15				
R3	普通作業員	5.86				
Z		51.14				
Z1	コンクリートカッターブレード 径 7 5 cm	23.06				
Z2	コンクリートカッターブレード 径 5 6 cm	15.81				
Z3	コンクリートカッタープレート 径35cm(14インチ) 自走式カッタ車用	9.67				
Z4	ガソリン レギュラー スタンド渡し	1.77				

10kmを超え20km以内

(第 19 号)

32 頁

1 式当り

[illegible]

鉄筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策必要 DID有 14.4km以下

(第 20 号)

1 m³当り

[illegible]

鉄筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策必要

(第 21 号)

1 m³当り

[illegible]

コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID有り 14.4km以下
良好

35 頁

1 m³当り

[illegible]

樹高60~100cm

(第 23 号)

36 頁

100 本当り

[illegible]

低木(株物)・樹高60cm未満 100本未満 制約無 土改無 植樹割増有

100 本当り

(第 24 号)

[illegible]

昼間勤務(8時~17時)実働8h(交替要員無)

(第 26 号)

1 人日当り

[illegible]

16t吊钩®レタ付油圧伸縮ジブ型(長期割引)

(第 1 号)

1 目 当 り

[illegible]

普通型・積載質量2t積

(第 2 号)

41 頁

1 時間当り

[illegible]

工事名
防火水槽耐震補強工事（明祥中学校）

経費一覧表

集 計 表 項 目	集 計 表 金 額	費 目	経 費 率	金 額
建設(愛知県)／令和8年度(2026年度)		建設(愛知県)／令和8年度(2026年度)		
直接工事費		直接工事費		
うち材料費		共通仮設費		
うち労務費		共通仮設費		
運搬費		現場環境改善費(率分)		
準備費		共通仮設費(率分)		
事業損失防止施設費		純工事費		
安全費		現場管理費		
役務費		うち法定福利費の事業主負担額		
技術管理費		工期延長等の現場維持費		
営繕費		機器間接費		
現場環境改善費積上分		技術者間接費		
現場管理費(積上げ)		機器管理費		
工期延長等に伴う現場維持費(積上用費用)		工事原価		
うち安全衛生経費		一般管理費等		
諸経費対象外		金額調整欄		
うち建退共制度の掛金		工事価格		
		消費税相当額		
		設計価格		

工事名
防火水槽耐震補強工事（明祥中学校）

經費一覽表

補 正 項 目	補 正 内 容
建設(愛知県)／令和8年度(2026年度)	
工種区分	公園工事
現場環境改善(率分)計上区分	計上しない
現場環境改善(率分)補正	「施工地域・工事場所による補正」で選択
施工地域区分	補正無し【共通仮設費率+0%、現場管理費率+0%】
緊急工事補正(施工時期と重複しない)	補正なし【現場管理費率+0%】

補 正 項 目	補 正 内 容
砂防・地すべり等工事の条件	該当する条件はなし【現場管理費率+0%】
工期延長等時点の純工事費	0
工期延長等日数(日)	0
工期延長等土木世話役単価(円/日)	0
前払金支出割合区分	35%を超えるもの【一般管理費率×1.00】
財団法人等による補正	補正しない【一般管理費率×1.0】

[illegible]

工事名
防火水槽耐震補強工事（明祥中学校）

經費一覽表

補 正 項 目	補 正 内 容
契約保証に係る補正	補正なし【一般管理費率+0.00%】
技術者間接費率(電気通信)	計上しない
工事価格丸め	一千円丸め切捨一般管理調整
消費税率	10
【R07】週休2日補正	補正なし【共通仮設費率×1.00、現場管理費率×1.00】
更生工の補正	補正なし【共通仮設費率×1.0、現場管理費率×1.0】

補 正 項 目	補 正 内 容
更生工の補正の計算方法	(補正前率×更生工補正)×施工地域補正
設計変更時の契約保証の算出	当初設計を維持

[illegible]

数量総括表

明祥中学校

名 称				規 格	単 位	積算数量	設計数量	備 考
耐震補強工	本体工	設置工	本体(ボックス型(SUS梯子含む))	4.1*6.1*2.1	基	1	1	
			吸管投入孔	φ 600	箇所	1	1	調整リング・マンホール蓋
		溶接工	溶接	本体	m	56	55.7	
		塗装工	外面塗装	ノントールエポキシ樹脂系塗料	m2			本体、吸管投入孔
			内面塗装	ノントールエポキシ樹脂系塗料	m2	5	5.0	本体、吸管投入孔
		コーキング工	本体(ボックス型(SUS梯子含む))	硬質シリコン樹脂系	m	8	8.2	
			吸管投入孔	硬質シリコン樹脂系	m	2	2.0	
	・流動化処理土工 ・コンクリート工	・流動化処理土工 ・コンクリート工	流動化処理土		m3	8	8.3	
			コンクリート	18-8-40BB	m3	7	7.3	
			鉄筋金網	D6-150*150	m2	27	26.9	
	・採水口工 ・通気管工	・採水口工 ・通気管工	採水口・通気管設置		式	1	1.0	
	構造物撤去工	構造物取壊し工	舗装版切断		m	22	21.9	
			濁水処理		m3	0.23	0.23	
			濁水運搬		台・回	1	1.0	
			構造物取壊し	鉄筋構造物 機械施工	m3	6	5.9	防火水槽頂板
			殻運搬・処理	鉄筋構造物 機械積込	m3	6	5.9	
	付帯工	・植栽工 ・標識移設工	植栽撤去工	中木 60≦H<100	本	8	8.0	
			植栽工	低木 H<60	本	3	3.0	
			標識撤去復旧		基	1	1.0	
	仮設工	交通管理工	交通誘導警備員B		人日	8	8.0	

本 体 工

1式

工 種	計 算 式	単位	数 量
設置工			
本体（ボックス型（SUS梯子含む））	1	基	1
吸管投入工（φ600）	1	箇所	1
溶接工			
	（図面長） （盛数） （溶接換算）		
下向溶接 本体頂版部	^a 4.100 * 2 * 0.960	m	7.872
本体底版部	^a 4.100 * 2 * 0.960	m	7.872
立向溶接 本体側版部	^a 2.100 * 2 * 1.440	m	6.048
〃	^{a'} 2.100 * 2 * 1.440	m	6.048
【1ヶ所当り延長】	7.872 + 7.872 + 6.048 + 6.048	m	27.840
【総延長】	27.840 * 2 （3分割）	m	55.680
塗装工	外面塗装		
本体頂版部			
吸管投入孔部			
【総面積】			
	内面塗装	m2	
本体頂版部	^a 4.100 * 0.200 * 2	m2	1.640
本体底版部	^a 4.100 * 0.200 * 2	m2	1.640
本体側版部	^b 2.100 * 0.200 * 4	m2	1.680
吸管投入孔部	^c * * 0.200	m2	
【総面積】	1.640 + 1.640 + 1.680 +	m2	4.960
コーキング工	内部コーキング		
本体頂版継手部	^b 4.100 * 2	m	8.200
吸管投入孔部	^c 0.635 * 3.14 ※円周	m	1.994

＜型式：TIT工法(安城市明祥中学校)＞

[illegible]

③	頂版	板	PL-6	47.1 kg/m ²	8.31	391.40kg	1	391.4kg
③	頂版	リブ材	FB-9*150	10.6 kg/m	4.100	43.50kg	3	130.5kg
③	頂版	リブ材	FB-9*150	10.6 kg/m	0.641	6.80kg	6	40.8kg
③	頂版	吊ピース	PL-12	94.2 kg/m ²	0.01	0.90kg	4	3.6kg
③	底版	板	PL-6	47.1 kg/m ²	8.31	391.40kg	1	391.4kg
③	底版	リブ材	FB-9*150	10.6 kg/m	4.100	43.50kg	3	130.5kg
③	底版	リブ材	FB-9*150	10.6 kg/m	0.641	6.80kg	6	40.8kg
③	側版	板	PL-6	47.1 kg/m ²	4.19	197.30kg	2	394.6kg
③	側版	リブ材	FB-9*150	10.6 kg/m	1.800	19.10kg	6	114.6kg
③	端版	板	PL-6	47.1 kg/m ²	8.67	408.40kg	1	408.4kg
③	端版	リブ材	FB-9*150	10.6 kg/m	1.800	19.10kg	6	114.6kg
							本体ハ合計	2161.2kg
④	内部梯子	支柱	(SUS)FB-50*9	3.569 kg/m	1.966	7.00kg	2	14.0kg
④	内部梯子	踏さん	(SUS)RB-13φ	1.052 kg/m	0.3	0.30kg	6	1.8kg
④	内部梯子	取付ピース(上部)	(SUS)FB-50*9	3.569 kg/m	0.15	0.50kg	2	1.0kg
④	内部梯子	取付ピース(下部)	(SUS)FB-50*9	3.569 kg/m	0.135	0.50kg	2	1.0kg
④	内部梯子	取付ピース(下部)	FB-9x50	3.53 kg/m	0.09	0.30kg	2	0.6kg
							内部梯子	18.4kg

[illegible]

材料名	単位重量	単位
(SUS)FB-50*9	3. 569	kg/m
(SUS)RB-13φ	1. 052	kg/m
FB-6*50	2. 36	kg/m
FB-9*100	7. 06	kg/m
FB-9*150	10. 6	kg/m
FB-9*180	12. 7	kg/m
FB-9*50	3. 53	kg/m
FB-9*90	6. 36	kg/m
L-10*75*125	14. 9	kg/m
L-12*90*150	21. 5	kg/m
L-7*75*100	9. 32	kg/m
L-9*90*150	16. 4	kg/m
PL-12	94. 2	kg/m ²
PL-3. 2	25. 12	kg/m ²
PL-6	47. 1	kg/m ²
PL-9	70. 65	kg/m ²
RB-16φ	1. 58	kg/m
STPY400-650A (t=6. 4)	103	kg/m
STPY400-650A (t=7. 9)	127	kg/m
U-180*75*7/10. 5	21. 4	kg/m
XG-11	14. 5	kg/m ²
M12x35 (ボルト)	0. 05	kg/本
M12 (座金)	0. 006	kg/枚
M12 (ナット)	0. 02	kg/ヶ
B. PL. 200*10	19. 8	kg/m

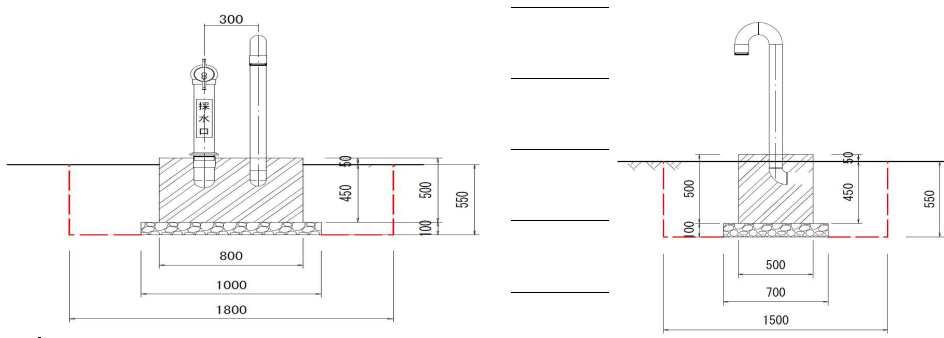
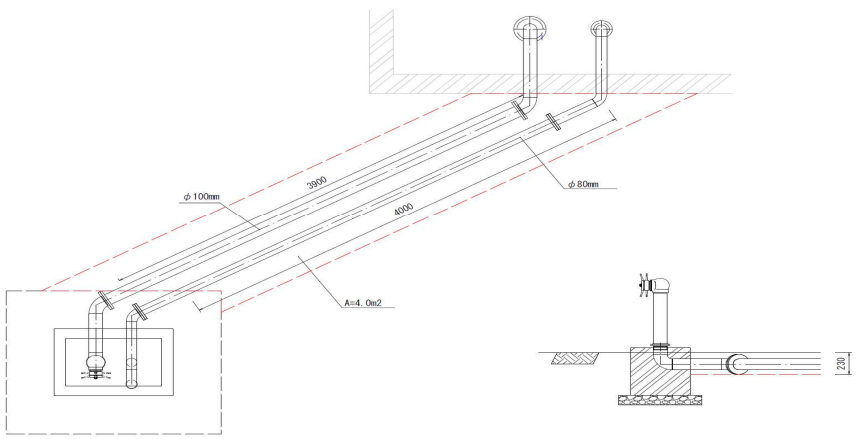
流動化処理土・コンクリート工

1式

[illegible]

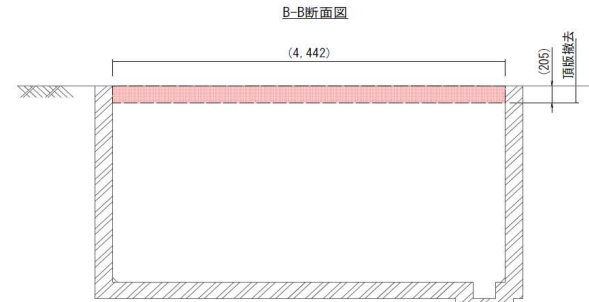
採水口・通気管工

1式

工 種	計 算 式	単位	数 量
採水口・通気管工			
採水口・通気管設置	1	式	1
床掘	$1.80 * 1.50 * 0.55 = 1.49 \text{ m}^3$		
	$4.00 * 0.23 = 0.92 \text{ m}^3$		
	ΣV $1.49 + 0.92$	m3	2.4
基面整正	$1.80 * 1.50 + 4.00$	m2	6.7
埋戻し	$1.49 - (0.80 * 0.50 * 0.45)$		
	$-(1.00 * 0.70 * 0.10) = 1.24 \text{ m}^3$		
	$0.92 - (\pi/4 * 0.10^2 * 3.90)$		
	$-(\pi/4 * 0.08^2 * 4.00) = 0.87 \text{ m}^3$		
	ΣV $1.24 + 0.87$	m3	2.1
残土処理	$2.41 - 2.11 / 0.90$	(現場処理) m3	0.1
基礎碎石	$1.00 * 0.70$	m2	0.7
コンクリート工	$0.80 * 0.50 * 0.50$	m3	0.2
型枠工	$(0.80 + 0.50) * 2 * 0.50$	m2	1.3
採水口部			
配管部			

構造物撤去工

1式

工 種	計 算 式	単位	数 量
構造物取壊し工			
舗装版切断	コンクリート舗装版 15cm<t≤30cm		
頂板	(6.491 + 4.442) * 2	m	21.9
濁水処理	21.9 * 1040 / 100 / 1000	m3	0.23
濁水運搬	1.0	台・回	1.0
構造物取壊し	鉄筋構造物、機械施工		
頂板	6.491 * 4.442 * 0.205	m3	5.9
殻運搬・処理	鉄筋構造物、機械積込 5.91	m3	5.9
	水槽平面図  A-A断面図  B-B断面図 		

付帯工・仮設工

1式

[illegible]

費目	工種	種別	細別	規 格	数 量	単 位	摘 要	日当り施工量	日数
施設整備					1.000	式	費目行		7.9
防火水槽耐震補強工					1.000	式	工種行		7.9
本体工					1.000	式	種別行		2.3
製品費					1.000	式	1号明細書		
マンホール一式					1.000	基	1号代価表		
躯体工					1.000	式	2号明細書		2.3
設置工					1.000	式	2号代価表		2
ラフレレンクレン(賃料)				16t吊钩レタ付油圧伸	2.000	日	1号単価表		2
プレキャストマンホール				据付 2000kg/基以下	1.000	基	3号代価表	4	0.3
マンホール一式					1.000	基			
溶接工					1.000	式	4号代価表		
塗装工・コーキング工					1.000	式	3号明細書		
塗装工・コーキング工					1.000	式	5号代価表		
流動化処理土・コンクリート工					1.000	式	種別行		3.8
流動化処理土工					1.000	式	4号明細書		2
流動化処理土工					1.000	式	6号代価表		2
コンクリート工					1.000	式	5号明細書		1.8
コンクリート				無筋・鉄筋構造物 人	7.000	m3	7号代価表	4	1.8
生コンクリート				18-8-40均し・捨コン[2]	7.490	m3	8号代価表		
採水口・通気管工					1.000	式	種別行		1
採水口・通気管工					1.000	式	6号明細書		1
設置工					1.000	式	9号代価表		1
溶接工					1.000	式	10号代価表		
コーキング工					1.000	式	11号代価表		
床掘り				土砂 小規模	2.400	m3	12号代価表	32	
埋戻し				小規模 土砂	2.100	m3	13号代価表	40	
基礎砕石				7.5cmを超え12.5cm以	0.700	m2	14号代価表	155	
コンクリート				小型構造物 人力打設	0.200	m3	15号代価表	5	
生コンクリート				18-8-2560%以下小型構	0.212	m3	16号代価表		
型枠				一般型枠 小型構造物	1.300	m2	17号代価表	15	
構造物撤去工					1.000	式	種別行		0.8
構造物取壊し工					1.000	式	7号明細書		0.8
舗装版切断				コンクリート舗装版 Co:15c	22.000	m	18号代価表	67	0.3
濁水処理 処理費+運搬費				10kmを超え20km以内	1.000	式	19号代価表		
構造物とりこわし・運搬・処分(複合)				鉄筋構造物 機械施工	6.000	m3	20号代価表	0	0.5
構造物とりこわし				鉄筋構造物 機械施工	6.000	m3	21号代価表	11	0.5
殻運搬				コンクリート(鉄筋)構造物	6.000	m3	22号代価表		
付帯工					1.000	式	種別行		
植栽工					1.000	式	8号明細書		
植栽撤去工 中木				樹高60~100cm	8.000	本	23号代価表		
トラック				普通型・積載質量2t種	0.197	時間	2号単価表		
公園植栽(植樹)				中木・樹高60cm以上10	3.000	本	24号代価表		
土壌改良材					0.078	m3	25号代価表		
標識移設工					1.000	式	9号明細書		
仮設工					1.000	式	種別行		
交通誘導警備員					1.000	式	10号明細書		
交通誘導警備員B				昼間勤務(8時~17時)至	8.000	人日	26号代価表		
うち材料費					1.000	式			
うち労務費					1.000	式			
運搬費					1.000	式			
準備費					1.000	式			
事業損失防止施設費					1.000	式			
安全費					1.000	式			
役務費					1.000	式			
技術管理費					1.000	式			
営繕費					1.000	式			
現場環境改善費積上分					1.000	式			
現場管理費(積上げ)					1.000	式			
工期延長等に伴う現場維持費(積上用費用)					1.000	式			
うち安全衛生経費					1.000	式			
諸経費対象外					1.000	式			
うち建退共制度の掛金					1.000	式			

特記仕様書

(R6.11.15)

工事番号	
工 事 名	防火水槽耐震補強工事(明祥中学校)

(適用範囲)

- 第1条 この特記事項以外は下記を準拠する。
- ・安城市契約規則、安城市工事等施行に関する事務取扱要領、工事監督要領及び設計変更事務取扱要領
 - ・工事請負契約書
 - ・愛知県建設局発行土木工事標準仕様書
 - ・関係法令及び諸工事基準

なお、土木工事標準仕様書は、愛知県建設局土木部建設企画課ホームページにて、最新のものを確認すること。

(公表歩掛の参考明示)

- 第2条 この設計書に記載される歩掛等は、標準的な施工方法を参考明示したものであり、設計図書に特別の定めのある場合を除き、指定するものではない。

(施工条件の明示)

- 第3条 下記項目のうち適用項目○印該当欄は、当該工事に関する施工条件であり、特記仕様書として明示する。
なお、参考明示○印該当欄は、積算上の条件明示であり、指定するものではない。

大項目	中項目	適用項目	小項目	明示事項	内容	参考明示
I	工法関係	① 工事施工関係	1 工法指定	指定工種及び工法		
				工法指定する理由		
			2 仮設工事	仮設工法		
				仮設工法選定条件		
			3 仮設備	仮設備の構造		
				仮設備の施工方法		
				仮設備の設計条件		
			4 薬液注入	設計の前提条件		
				施工区分		
				材料種類		
				施工範囲		
				削孔本数及び延長		
				注入量及び注入圧		
				周辺環境調査の内容		
		○	5 現場発生品	品名・規格・数量	標識 1基	○
				引渡場所・運搬距離	-	
				再使用の有無	有	
			6 支給品及び貸与品	品名・規格・数量		
				品質・性能		
				引渡場所・運搬距離		
			7 部分使用	部分使用箇所		
				部分使用時期		
				部分使用目的		
II	工程関係	② 工事用道路	1 一般道の使用	搬入経路		
				搬出経路		
				使用期間		
				使用時間帯		
			2 仮道路	使用中・使用後の処置内容		
				仮設道路の構造		
				安全施設等の設置内容		
		③ 品管	1 品質管理	安全施設等の設置期間		
				工事終了後の存置・撤去		
				維持補修の内容		
				品質管理に関する条件		
		① 関連工事	1 関連工事	関連する工事名及び発注者		
				関連する工事内容		
				調整結果内容		
				施工に係る条件		
			2 公共補償工事等他管理者協議	管理者名		
				協議結果内容		
				施工に係る条件		
				協議成立見込時期(未了の場合)		
		3 占用支障物件協議		占用支障物件名		
				協議結果内容		
				施工に係る条件		
				協議成立見込時期(未了の場合)		

大項目		中項目	適用項目	小項目	明示事項	内容						参考明示			
		②	関係機関	1	交差協議	協議機関名									
						協議結果内容									
						施工に係る条件									
						協議成立見込時期 (未了の場合)									
				○	2	地元調整	調整結果内容		施工時期の調整(明祥中学校)						○
							施工に係る条件		学校行事日(10/29.30は作業を行わないこと)						
							調整結果内容								
							施工に係る条件								
					3	法令等手続き	手続き先機関								
							協議結果内容								
							施工に係る条件								
							協議成立見込時期 (未了の場合)								
Ⅲ	用地関係	①	用地関係	1	借地	場所及び範囲									
						時期及び期間									
						使用条件									
						復旧方法									
						工事に必要な土地の借地料									
				2	工事用地の復旧	場所及び範囲									
						時期及び期間									
						使用条件									
						復旧方法									
				3	事業損失防止調査	事前・事後調査の区分									
						調査時期									
						調査方法									
						調査範囲									
				4	立木伐採	調査項目									
Ⅳ	安全策関係	①	安全策関係	1	交通安全施設	指定内容									
						指定期間									
				2	近接施工	近接する施設									
						施工方法・作業時間帯等									
				○	3	交通誘導警備員等の配置 A・・・公安委員会の 検定合格者 B・・・資格者以外	警備員等の検定等に関する規則(平成17年国家公安委員会第20条)第2条に規定される、公安委員会が道路における危険を防止するため必要と認める交通誘導警備業務を行う路線に該当								○
							上記該当路線名		なし						
							配置位置	配置人数		時間	交替要員	期間	備考		
								A	B						
							工事車両搬出入口等		1	8:00～17:00	無	8日			
交通誘導警備員配置図															
交通誘導警備員配置期間算出表															
Ⅴ	建設副産物	①	建設発生土	○	1	建設発生土の利用	搬入元利用方法		数量	土質区分	片道運搬距離	備考			
							現場内利用		設計図書のとおり	第3種相当	-	埋戻土に利用			
							現場利用条件	土質試験	項目						
									箇所・数						
									土質改良						
									仮置き場						
							2	建設発生土の搬出	搬入元利用方法		数量	土質区分		片道運搬距離	備考
				現場利用条件	土質試験	項目									
						箇所・数									
						土質改良									
仮置き場															

大項目		中項目	適用項目	小項目	明示事項		内容			参考明示		
		②	建設廃棄物	○	1	建設廃棄物の処理	搬入元利用方法	数量	処理等施設の名称	片道運搬距離	処理方法受入条件等	○
							コンクリート	設計図書のとおり	中間処理施設	14.4km以下		
							Co切断濁水	設計図書のとおり	中間処理施設	10kmを超え20km以内		
							※ 建設廃棄物の数量については、実数にて設計変更を行う。					
Ⅵ	資料の確認	①	資料の確認		1	地質調査報告書の貸与						
					2	測量成果簿の貸与						
					3	用地境界杭の確認資料提示						
					4	測量基準点の確認資料提示						
					5	地下埋設物の確認資料提示						
					6	設計委託成果の貸与						
Ⅶ	その他	①	その他		1	調査・試験等に対する協力						
					2	工事施工後にしか設計数量が定まらない工種						

- (工程表)
- 第4条

安城市工事請負契約約款第3条に記載のある工程表は、提出不要とする。
但し、他工事の現場代理人を兼務させる場合(兼務工事)は、現場代理人等届の添付書類として、兼務届及び工程表を添付すること。
- (下請届)
- 第5条

安城市工事請負契約約款第7条に記載のある下請届は、提出不要とする。
- (監督員)
- 第6条

標準仕様書に記載のある専任監督員、主任監督員及び総括監督員は、監督員、担当係長及び担当課長と読替えるものとする。
- (予定週工程の報告)
- 第7条

工期が2週間以上にわたる場合は予定週工程表を提出すること。
- (建設副産物の報告)
- 第8条

愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱のうち、「あいくる材使用状況報告書」及び「あいくる材使用実績集約表」の提出は不要とする。
- (履行報告)
- 第9条

受注者は、履行報告の提出に際し、現場状況のわかる写真を添付しなければならない。
- (電子納品)
- 第10条

電子納品の対象及び電子情報の作成に係る基準は別に定める安城市電子納品運用手順書(以下「手順書」という。)によるものとする。なお、情報共有システムを利用しようとする場合は監督員と協議し決定する。その結果、情報共有システム利用の対象としたものについては、愛知県の基準を準用するものとする。
- (1日未満で完了する作業の積算)
- 第11条

「1日未満で完了する作業の積算(以下、「1日未満積算基準」という。)」は、変更積算のみに適用する。

2 受注者は、施工パッケージ型積算基準と乖離があった場合に、1日未満積算基準の適用について協議の発議を行うことができる。

3 同一作業員の作業が他工種・細別の作業と組合せて1日作業となる場合には、1日未満積算基準は適用しない。

4 受注者は、協議に当って、1日未満積算基準に該当することを示す書面その他協議に必要な根拠資料(日報、実際の費用が分かる資料等)を監督員に提出すること。実際の費用が分かる資料(見積書、契約書、請求書等)により、施工パッケージ型積算基準との乖離が確認できない場合には、1日未満積算基準は適用しない。
- (設計図書の縮小)
- 第12条

本設計図書に添付されている図面は、縮小されている。
- (工期設定条件)【参考明示】
- 第13条

工期には、施行に必要な実日数(実働日数)以外に以下の事項を見込んでおり、特記仕様書として参考明示する。

準備期間	30日間
後片付け期間	20日間
雨休率	0.75
8時から17時までのWBGT値が31以上の時間を足し合わせた日数	13日間
その他作業不能日	2日間 R8.10.29～R8.10.30
- (個人情報の保護)
- 第14条

受注者は、この契約による業務を処理するための個人情報の取扱いについては、別紙「個人情報取扱特記事項」(のほか、この契約において定める事項)を遵守しなければならない。
- (熱中症対策)
- 第15条

安城防災ナビ等を活用し熱中症警戒アラートの情報収集に努め、労働者の安全を確保すること。

個人情報取扱特記事項

(個人情報の保護に関する法律等の遵守)

第1条 受注者は、この契約による業務を処理するに当たっては、個人情報の保護の重要性を認識し、個人の権利利益を害することのないよう、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（平成25年法律第27号）その他関係法令等を遵守し、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(責任体制の整備)

第2条 受注者は、個人情報の安全管理について、内部における責任体制を構築し、その体制を維持しなければならない。

(作業責任者等の届出)

第3条 受注者は、個人情報の取扱いに係る作業責任者及び作業従事者を定め、あらかじめ書面により発注者に届け出なければならない。作業責任者又は作業従事者を変更する場合も同様とする。

2 作業責任者は、この契約に定める事項を適切に実施するよう作業従事者を監督しなければならない。

3 作業従事者は、作業責任者の指示に従い、この契約に定める事項を遵守しなければならない。

(作業場所の特定)

第4条 受注者は、個人情報を取り扱う場所（以下「作業場所」という。）を定め、あらかじめ書面により発注者に届け出なければならない。作業場所を変更する場合も、同様とする。

2 受注者は、発注者の事務所に作業場所を設置する場合は、作業責任者及び作業従事者に対して、受注者が発行する身分証明書を常時携帯させ、事業者名が分かるようにしなければならない。

(教育の実施)

第5条 受注者は、個人情報の保護、この契約において作業責任者及び作業従事者が遵守すべき事項その他この契約による業務の適切な履行に必要な教育を、全ての作業責任者及び作業従事者に対して実施しなければならない。

(秘密の保持)

第6条 受注者は、この契約により知り得た個人情報を他に漏らしてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても、同様とする。

2 作業責任者及び作業従事者は、在職中及び退職後においてもこの契約により知

り得た個人情報を他人に漏らし、又は不当な目的に利用してはならない。

(再委託)

第7条 受注者は、次項に定める発注者の承諾を得た場合を除き、この契約による業務を第三者へ委託（以下「再委託」といい、再委託先が受注者の子会社（会社法（平成17年法律第86号）第2条第3号に規定する子会社をいう。）である場合を含み、再委託先が再々委託を行うなど、二以上の段階にわたる委託を行う場合を含む。以下同じ。）してはならない。

2 受注者は、この契約による業務の一部をやむを得ず再委託する必要がある場合は、再委託先の名称、再委託する理由、再委託して処理する内容並びに再委託先における作業責任者及び作業従事者その他発注者に求められた事項を明確にした上で、あらかじめ書面により再委託する旨を発注者に申請し、その承諾を得なければならない。再委託先の変更を行う場合も同様とする。

3 前項の場合において、受注者が再委託先に提供する個人情報は、再委託する業務内容に照らして必要最小限の範囲とする。

4 第2項の場合において、受注者は、再委託先にこの契約に基づく一切の義務を遵守させるとともに、発注者に対して、再委託先の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。

5 受注者は、再委託した場合は、この契約により受注者が負う個人情報の取扱いに関する義務を再委託先にも書面で義務付けた上で、その履行状況を管理し、及び監督しなければならない。

(派遣労働者等の利用時の措置)

第8条 受注者は、この契約による業務を派遣労働者、契約社員その他の正社員以外の労働者に行わせる場合は、正社員以外の労働者にもこの契約に基づく一切の義務を遵守させなければならない。

2 受注者は、発注者に対して、正社員以外の労働者の全ての行為及びその結果について責任を負うものとする。

(個人情報の管理)

第9条 受注者は、この契約において利用する個人情報を保持している間は、次に掲げるところにより、個人情報を適切に管理しなければならない。

(1) 施錠が可能な保管庫又は施錠若しくは入退室管理の可能な保管室で厳重に個人情報を保管すること。

(2) 発注者が指定した場所へ持ち出す場合又は発注者に事前に承諾を得た場合を除き、個人情報を作業場所から持ち出さないこと。

(3) 個人情報を電子データで持ち出す場合は、電子データの暗号化処理又はこれ

と同等以上の保護措置を施すこと。

- (4) 事前に発注者の指示又は承諾を受けて、業務を行う場所で、かつ、この契約による業務に必要な最小限の範囲で行う場合を除き、個人情報の複製又は複写をしないこと。
- (5) 個人情報を移送する場合は、移送時の体制を明確にすること。
- (6) 個人情報を電子データで保管する場合は、当該データが記録された媒体及びそのバックアップの保管状況並びに記録されたデータの正確性について、定期的に点検すること。
- (7) 個人情報の漏えい、滅失、毀損その他の事故（以下「個人情報の漏えい等の事故」という。）を防ぎ、真正性、見読性及び保存性の維持に責任を負うこと。
- (8) 作業場所に、私用パソコン、私用外部記録媒体その他の私用物を持ち込んで個人情報を扱う作業を行わせないこと。
- (9) 個人情報を利用する作業を行うパソコンに、個人情報の漏えいにつながると考えられる業務に関係のないアプリケーションをインストールしないこと。
- (10) 前各号に掲げるもののほか、個人情報の漏えい等の事故の防止その他の適切な管理に必要な措置をとること。

(目的外利用及び第三者への提供)

第10条 受注者は、この契約において利用する個人情報について、この契約による業務を処理する以外の目的で利用してはならない。

- 2 受注者は、この契約において利用する個人情報について、発注者の指示又は承諾（第7条第2項の規定による再委託の承諾を含む。）があるときを除き、第三者へ提供してはならない。

(個人情報の返還又は廃棄)

第11条 受注者は、この契約の終了時に、この契約において利用する個人情報について、発注者の指定した方法により、返還若しくは引渡し又は消去若しくは廃棄をしなければならない。

- 2 受注者は、個人情報の消去又は廃棄に際し発注者から立会いを求められた場合は、これに応じなければならない。
- 3 受注者は、この契約において利用する個人情報の消去又は廃棄をする場合は、当該個人情報が記録された媒体の物理的な破壊その他当該個人情報を復元困難かつ判読不可能とするのに必要な措置を講じなければならない。
- 4 受注者は、個人情報の消去又は廃棄を行った後、消去又は廃棄の内容等を記録し、発注者の求めに応じて書面により報告しなければならない。

(報告)

第12条 受注者は、この契約に係る個人情報の取扱いの状況について、発注者に対して定期的に報告しなければならない。

2 受注者は、発注者からこの契約に係る個人情報の取扱いの状況について報告を求められた場合は、直ちに報告しなければならない。

(監査及び検査)

第13条 発注者は、この契約に係る個人情報の取扱いについて、この契約の規定に基づき必要な措置が講じられているかどうかの検証及び確認をするため、受注者及び再委託先に対して、監査又は実地等の検査を行うことができる。

2 発注者は前項に規定する目的を達するため、受注者に対して必要な情報を求め、又はこの契約による業務の処理に関して必要な指示をすることができるものとし、受注者はその指示に従わなければならない。

(事故時の対応)

第14条 受注者は、この契約に関し個人情報の漏えい等の事故が発生し、又は発生したおそれがあることを知ったときは、その事故の発生に係る帰責の有無にかかわらず、直ちに発注者に対して、当該事故に関わる個人情報の内容、件数、事故の発生場所、発生状況等の必要な事項を書面により報告し、発注者の指示に従わなければならない。

2 受注者は、個人情報の漏えい等の事故が発生した場合に備え、発注者その他の関係者との連絡、証拠保全、被害拡大の防止、復旧及び再発防止の措置を迅速かつ適切に実施するための緊急時の対応の手順を定めなければならない。

3 発注者は、この契約に関し個人情報の漏えい等の事故が発生し、又は発生したおそれがある場合は、当該事故に関する情報を公表することができる。

(契約解除)

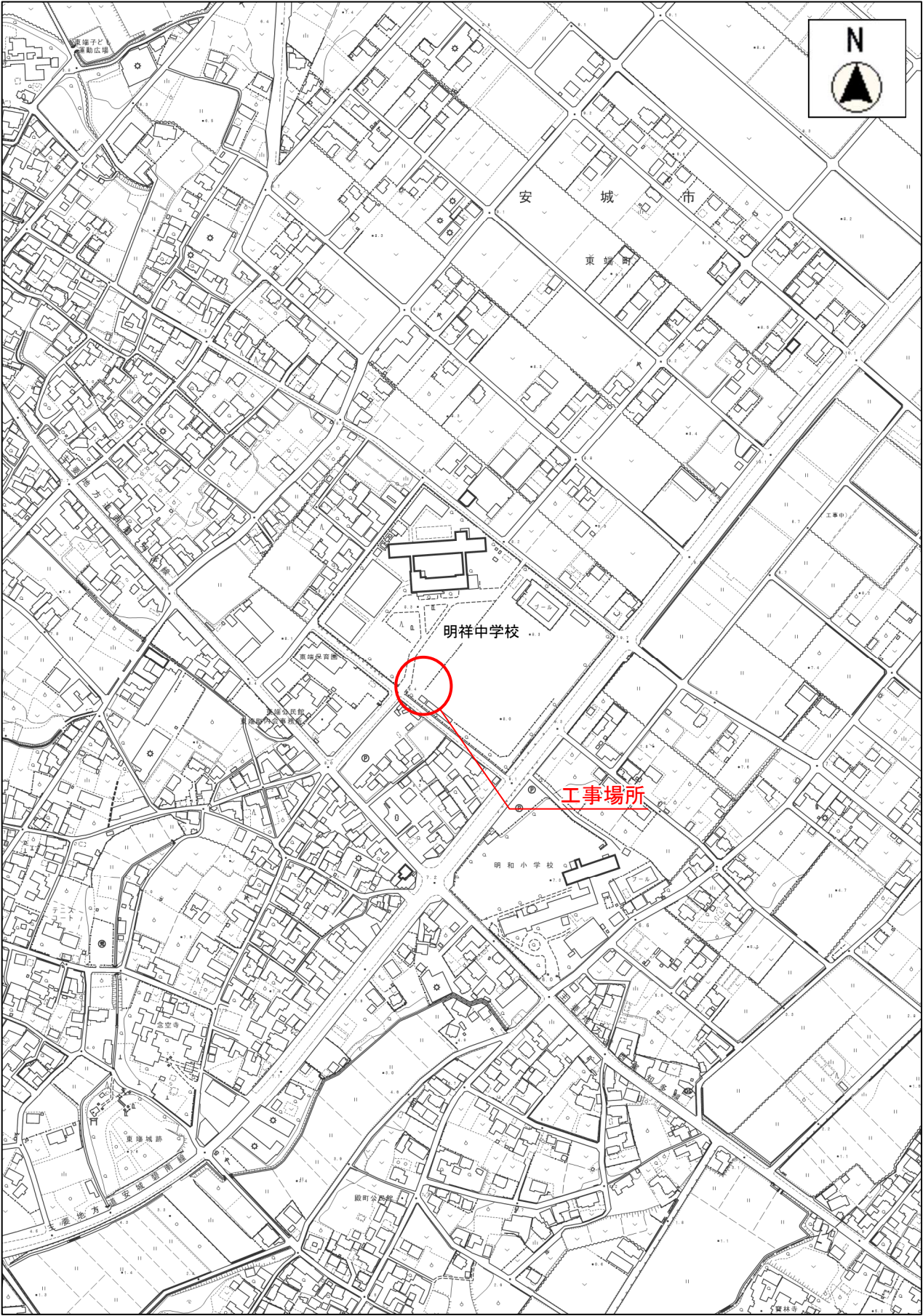
第15条 発注者は、受注者がこの特記事項に定める義務を履行しない場合は、この契約の全部又は一部を解除することができるものとする。

2 前項の規定により契約を解除した場合において、受注者に生じた損害につき、発注者はその責めを負わないものとする。

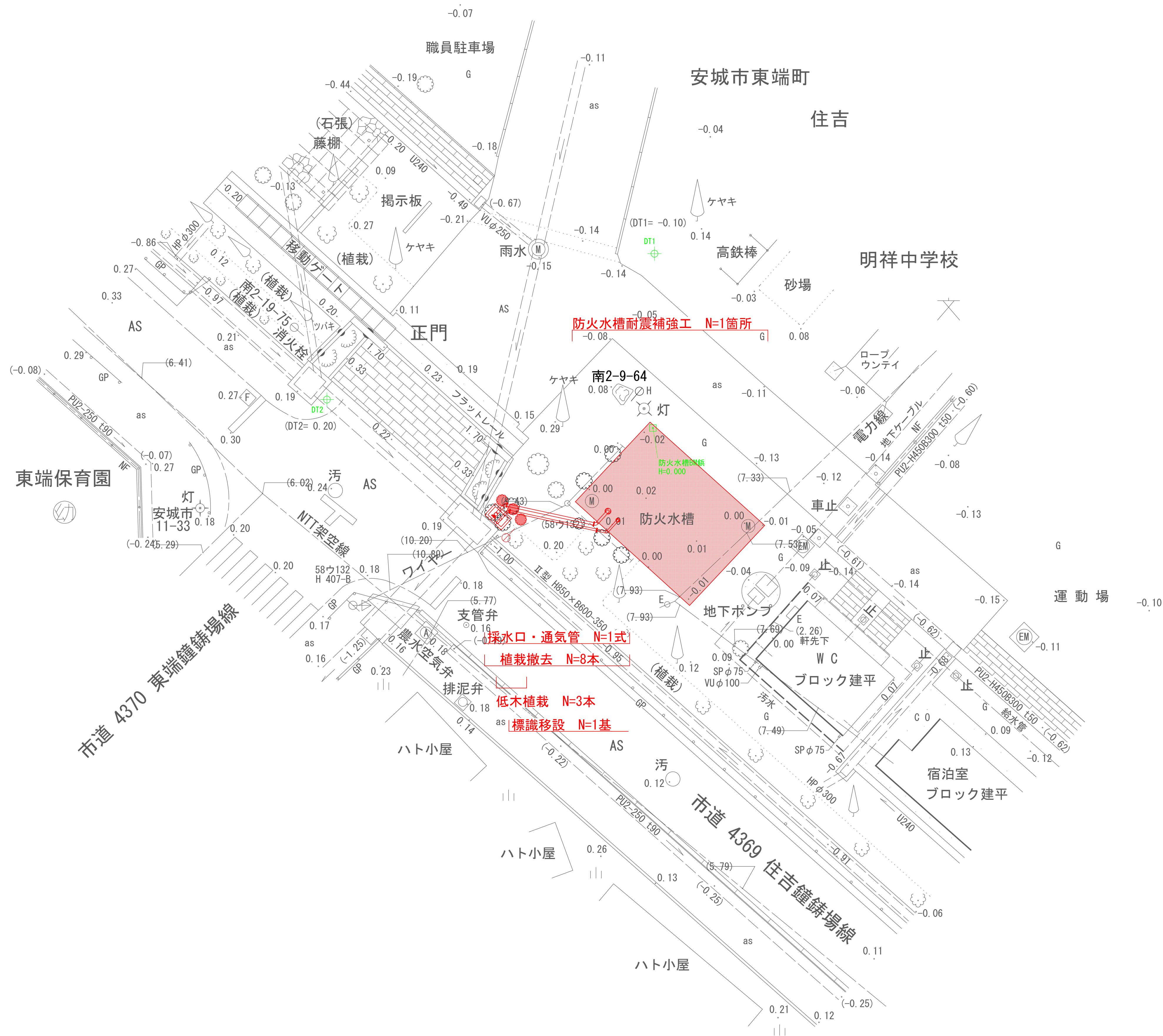
(損害賠償)

第16条 受注者は、この契約により受注者が負う個人情報の取扱いに関する義務に違反し、又は怠ったことにより発注者が損害を被った場合、発注者にその損害を賠償しなければならない。

位置図



S=1:100

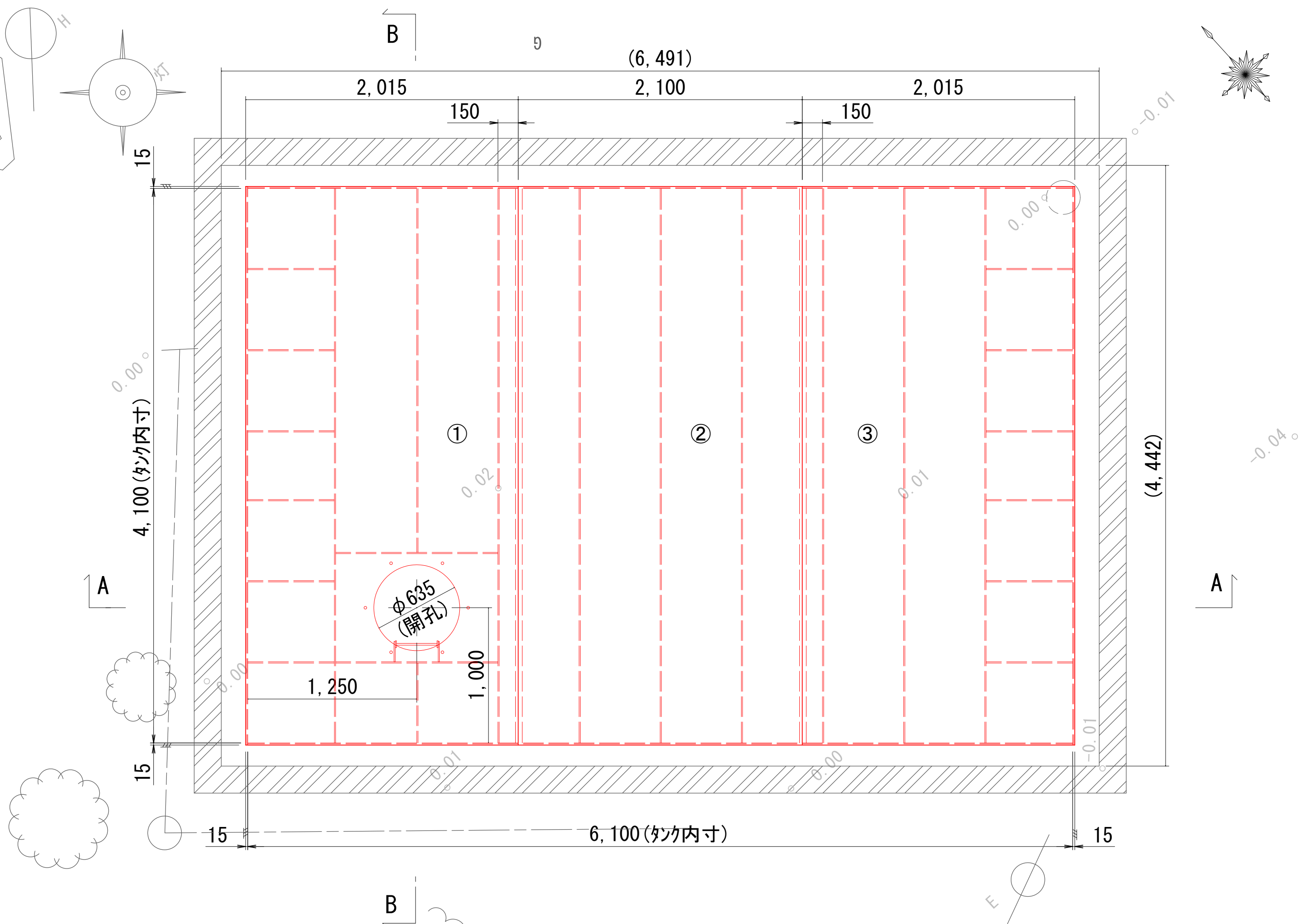


工 事 名	防火水槽耐震補強工事（明祥中学校）		
路 線 名	安城市立明祥中学校		
工事箇所	安城市東端町地内		
図面名称	計画平面図		
縮尺	1:100	図面番号	1
衣浦東部広域連合			

平面図・構造図

S=1:25

水槽平面図



仕上げ表			容 積 表		
名 称	材 質	厚	項 目	サ イ ズ (幅×長×高)	容積 (m3)
内面塗装	エポキシ樹脂塗装	200 μ	本体容積	4,100×6,100×2,100	52.52
外面塗装	エポキシ樹脂塗装	膜厚管理なし	内部部材		▲0.20
内部取合部	コーキング (硬質シリコン樹脂)		容積総合計		52.32

注意事項:

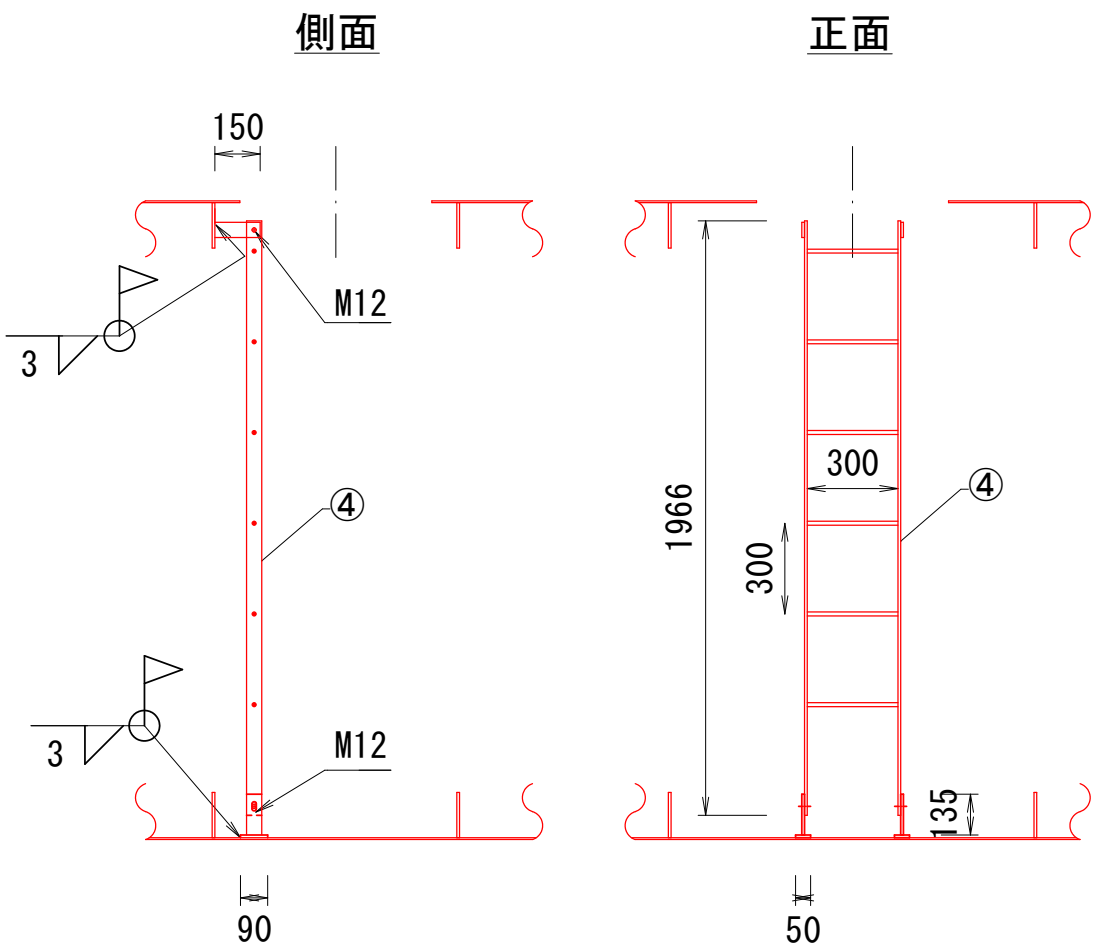
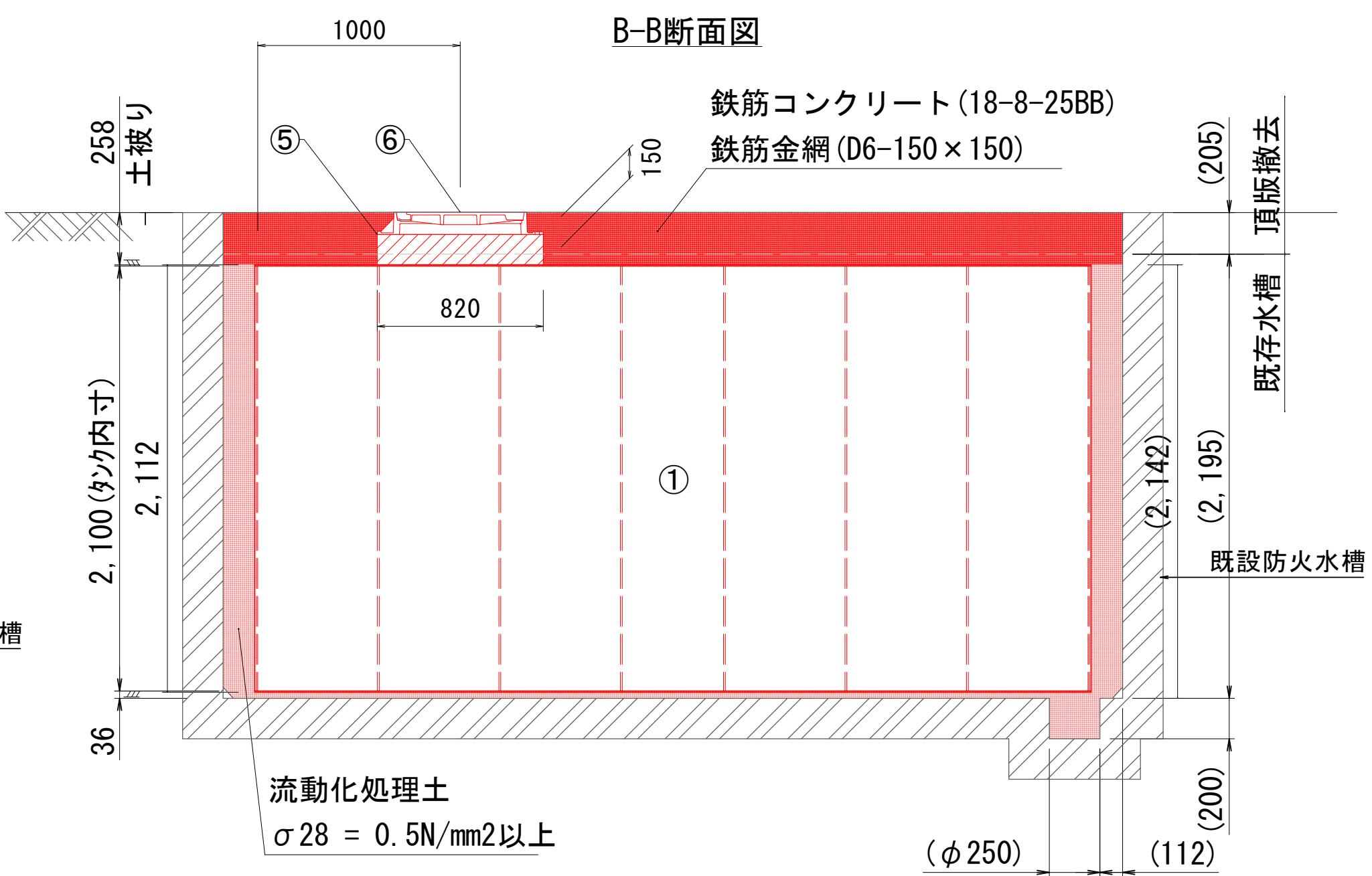
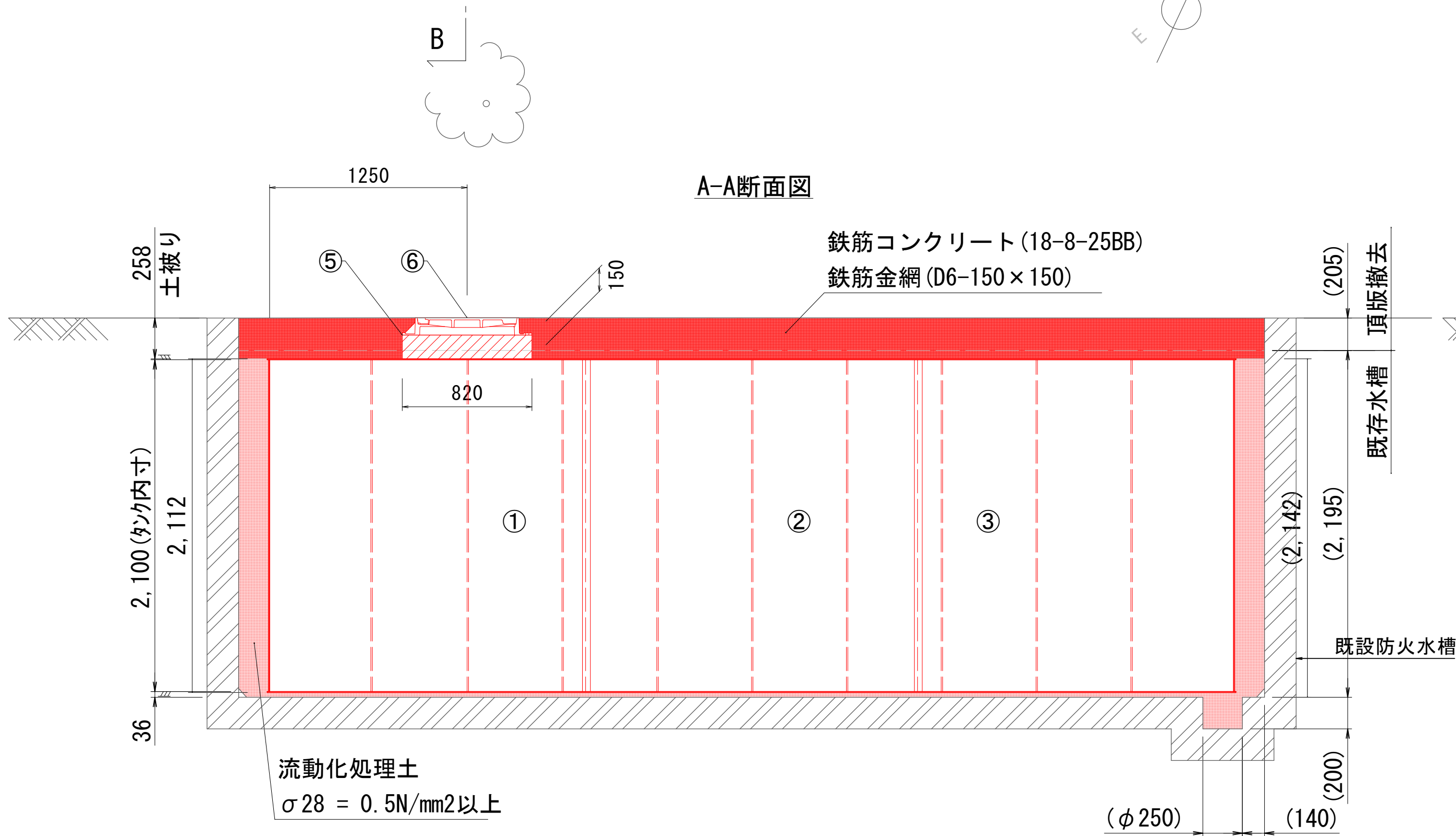
- 流動化処理土打設は、水槽内部に水を満水後とする。
- 既設水槽内のハンチは水槽搬入に影響がある箇所は事前に撤去すること。
- 流動化処理土の数量は、最小値を示す。
- カッコ寸法は、参考値を示す。
- 頂版撤去時に側・端版部は残置させる。
- 施工にあたっては地下埋設物の確認を行うこと。
- 溶接金網の芯被りは50mmとすること。
- 現場溶接箇所については、幅20cmの塗装仕上げを行うこと。
- 投入孔については、膜厚200 μ とすること。

No.	名 称	材質	数量	単重(kg)
①	本体イ部材	SS400	1	2192.2
②	本体ロ部材	SS400	1	1637.8
③	本体ハ部材	SS400	1	2161.2
④	内部梯子	SUS304	1	18.4
⑤	調整リング	Co	1	—
⑥	鉄蓋 (φ600)	FCD	1	—

製品重量 (参考)

6009.6kg

内部梯子

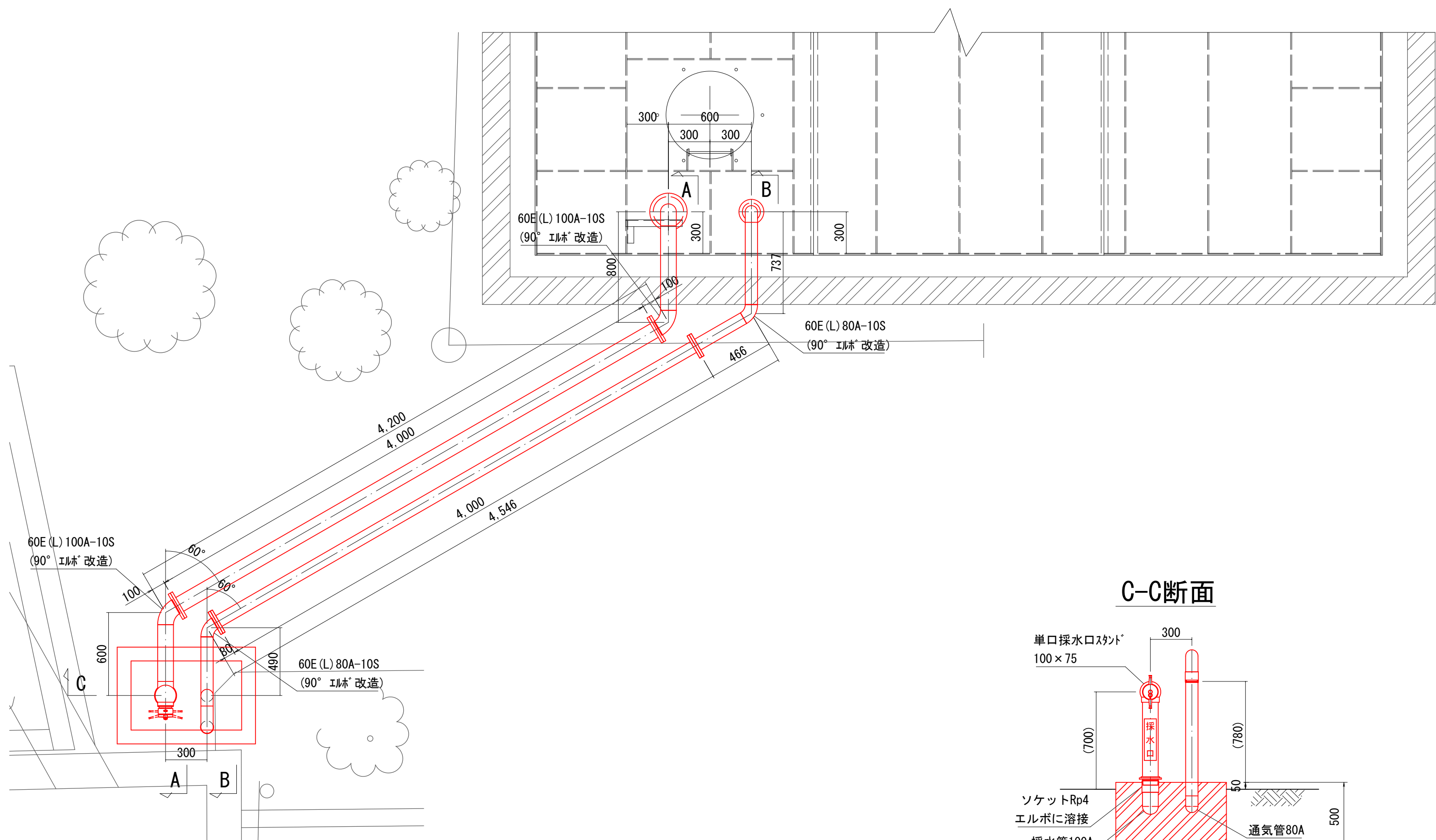


工 事 名	防火水槽耐震補強工事 (明祥中学校)		
路 線 名	安城市立明祥中学校		
工 事 箇 所	安城市東端町地内		
図 面 名 称	平面図・構造図		
縮尺	1:25	図面番号	2
衣浦東部広域連合			

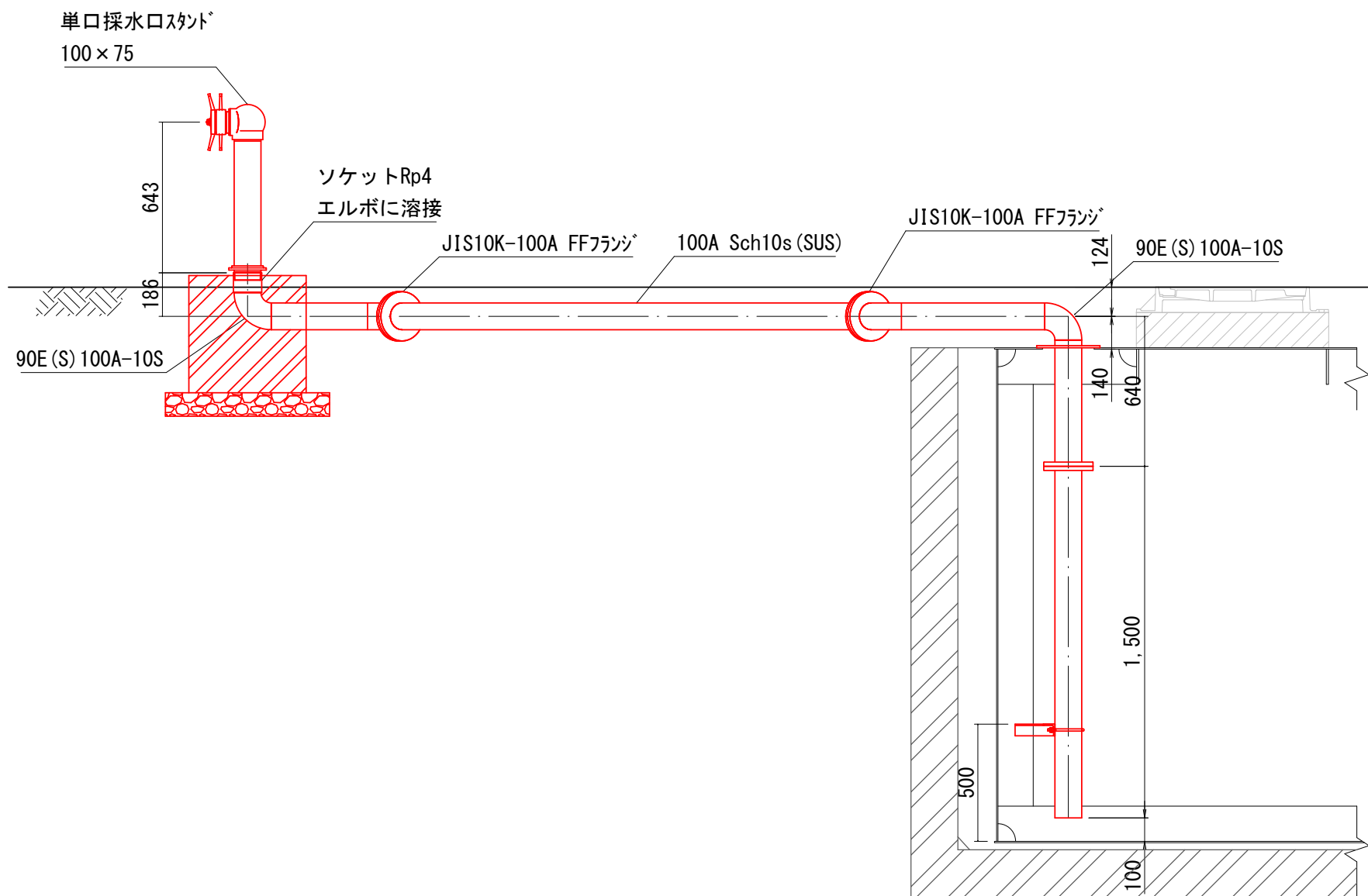
採水口・通気管図

S=1:25

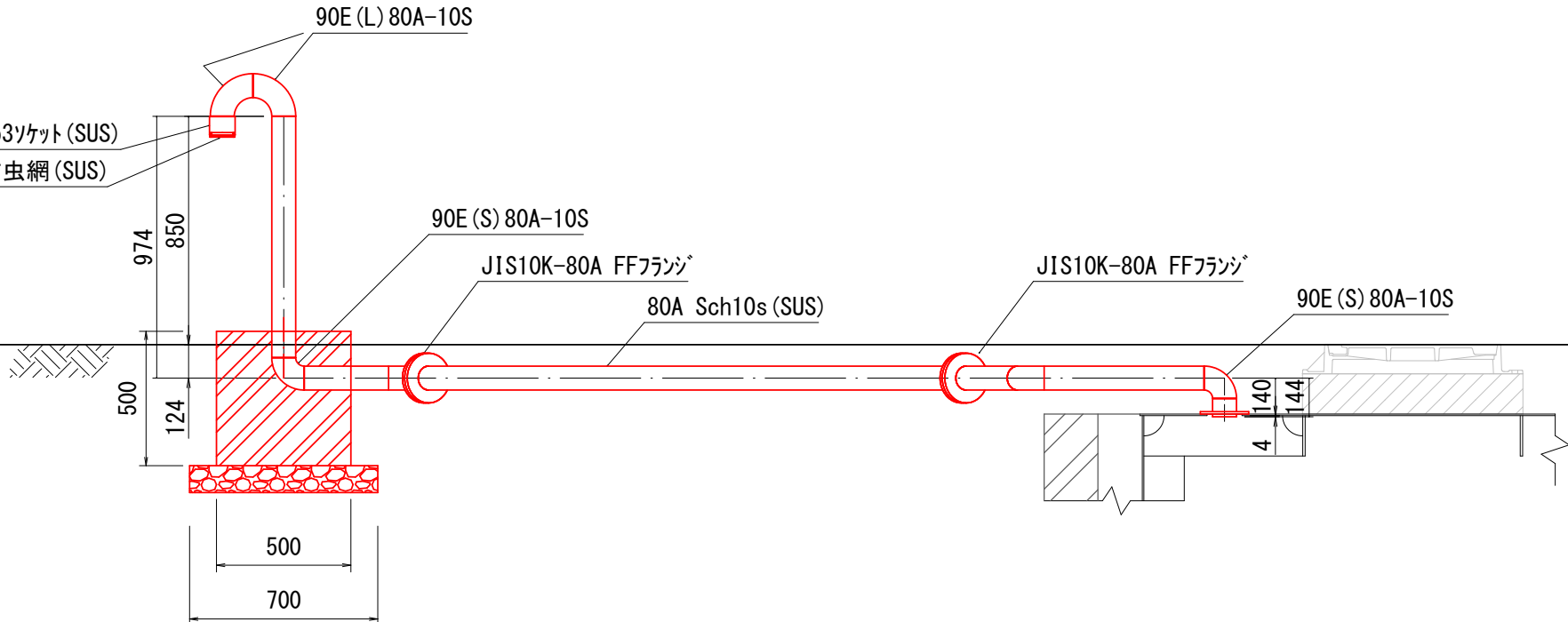
配管平面図



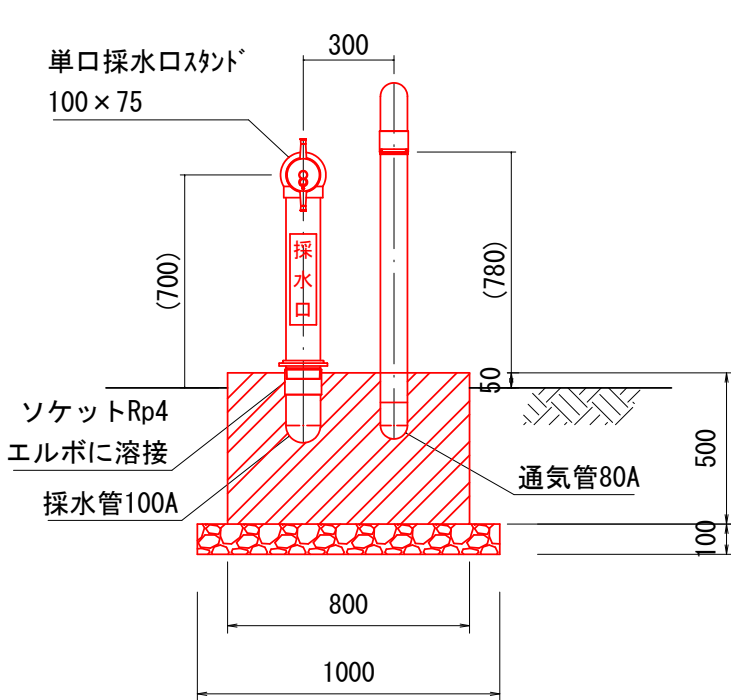
A-A断面



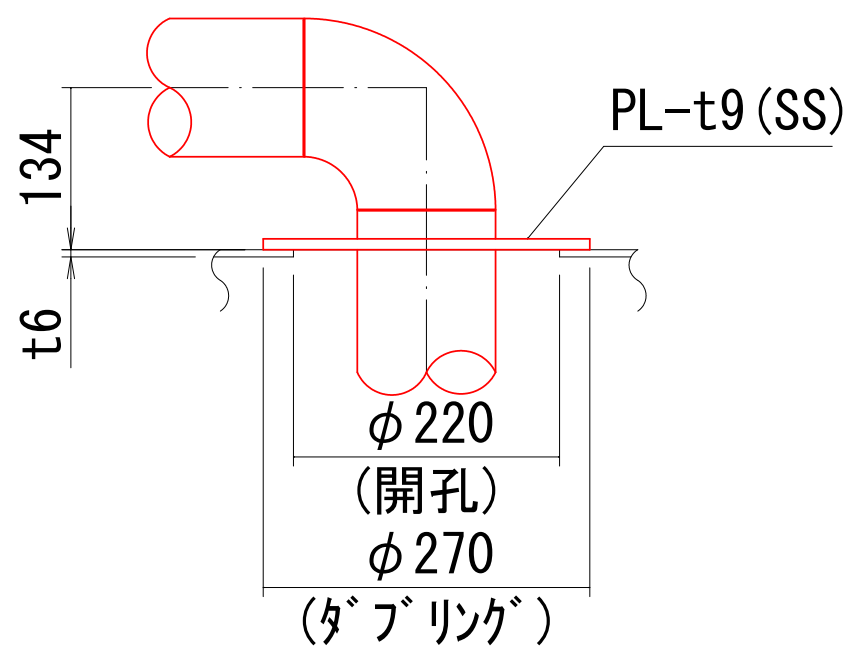
B-B断面



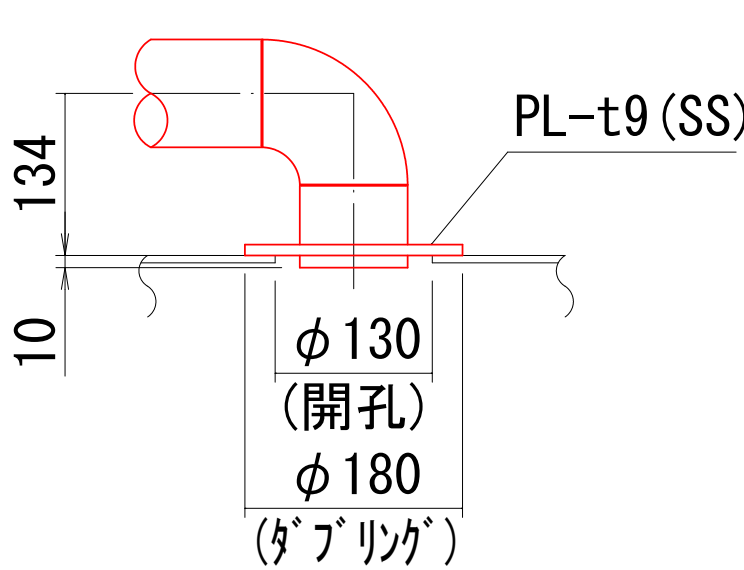
C-C断面



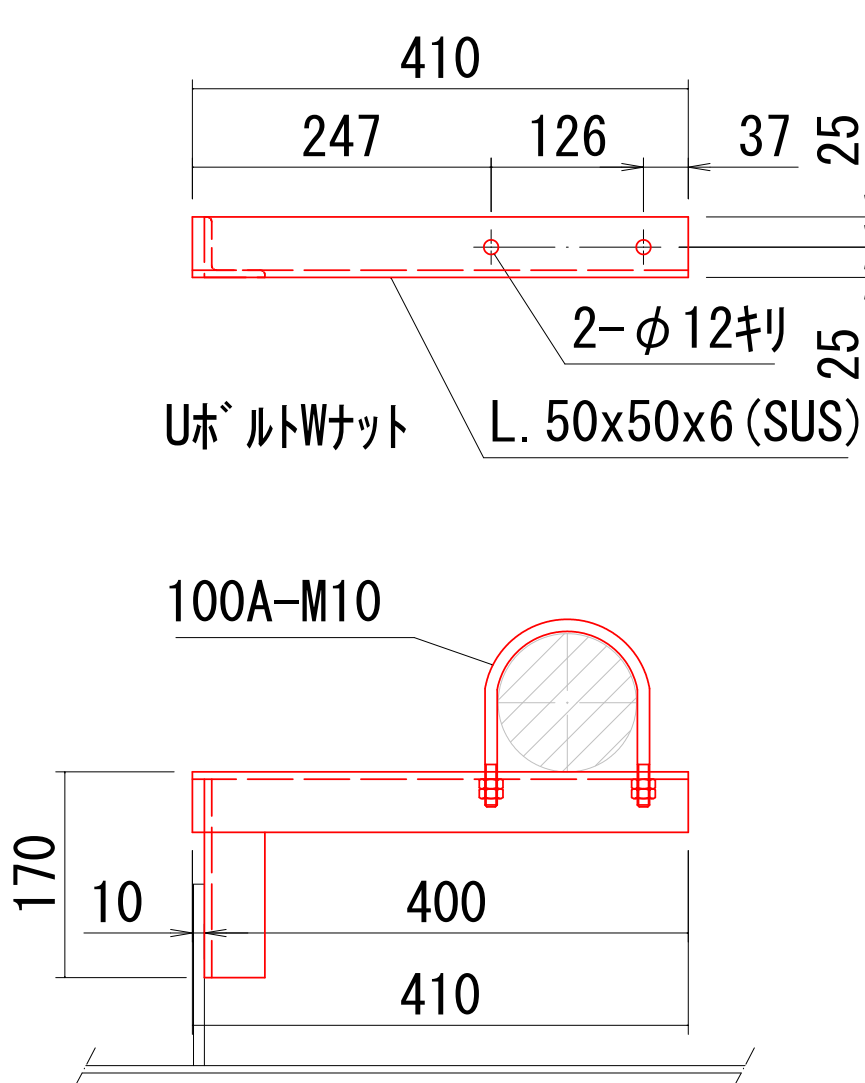
採水管貫通詳細 S=1/25



通気管貫通詳細 S=1/25



配管サード詳細

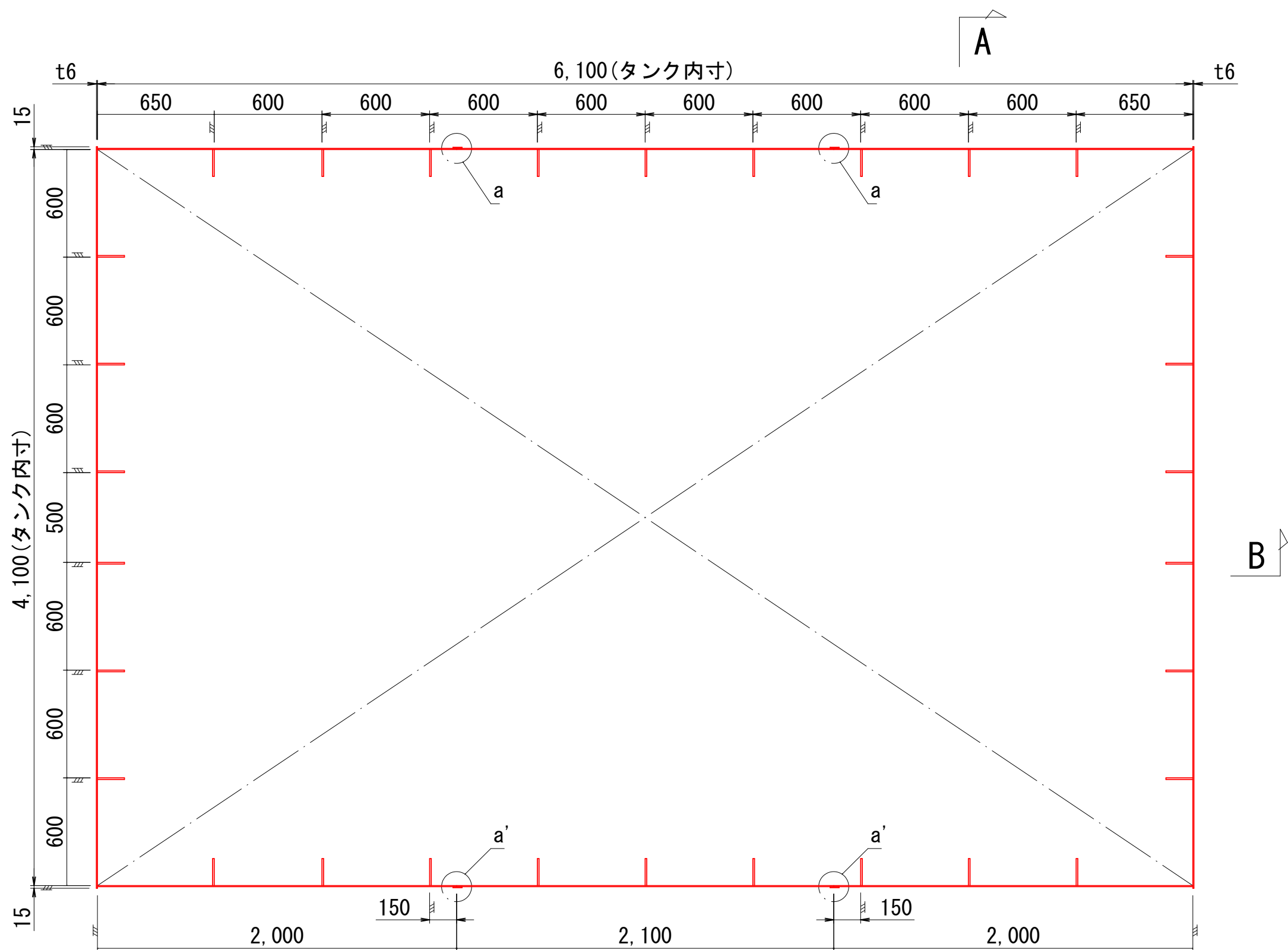


工事名	防火水槽耐震補強工事（明祥中学校）		
路線名	安城市立明祥中学校		
工事箇所	安城市東端町地内		
図面名称	採水口・通気管図		
縮尺	1:25	図面番号	3
衣浦東部広域連合			

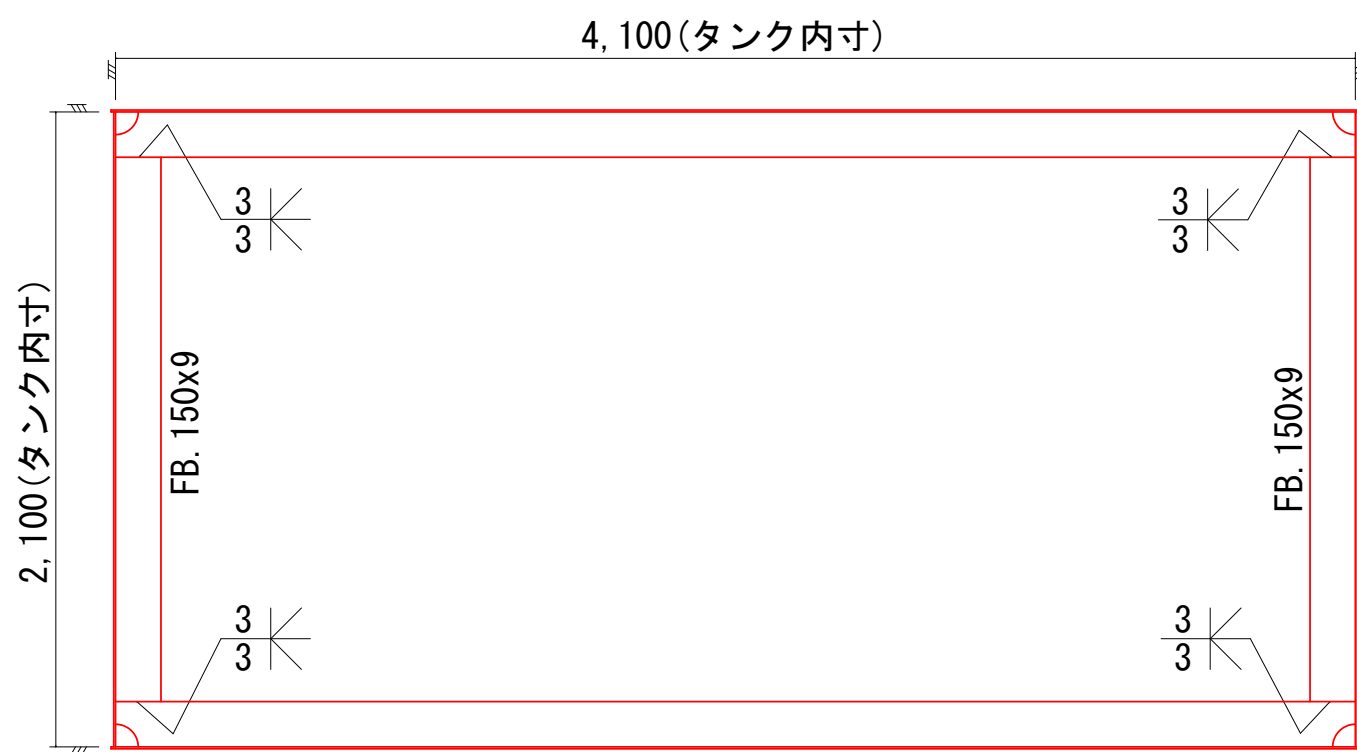
側板詳細図

S=1:25

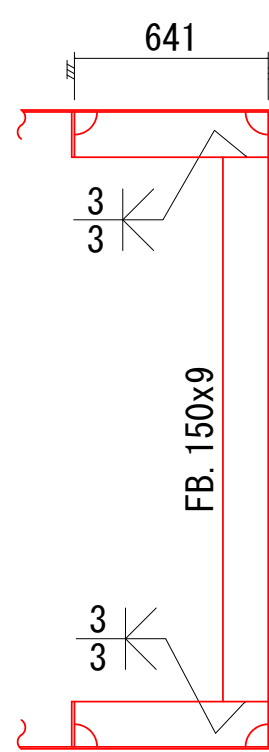
側版平面図



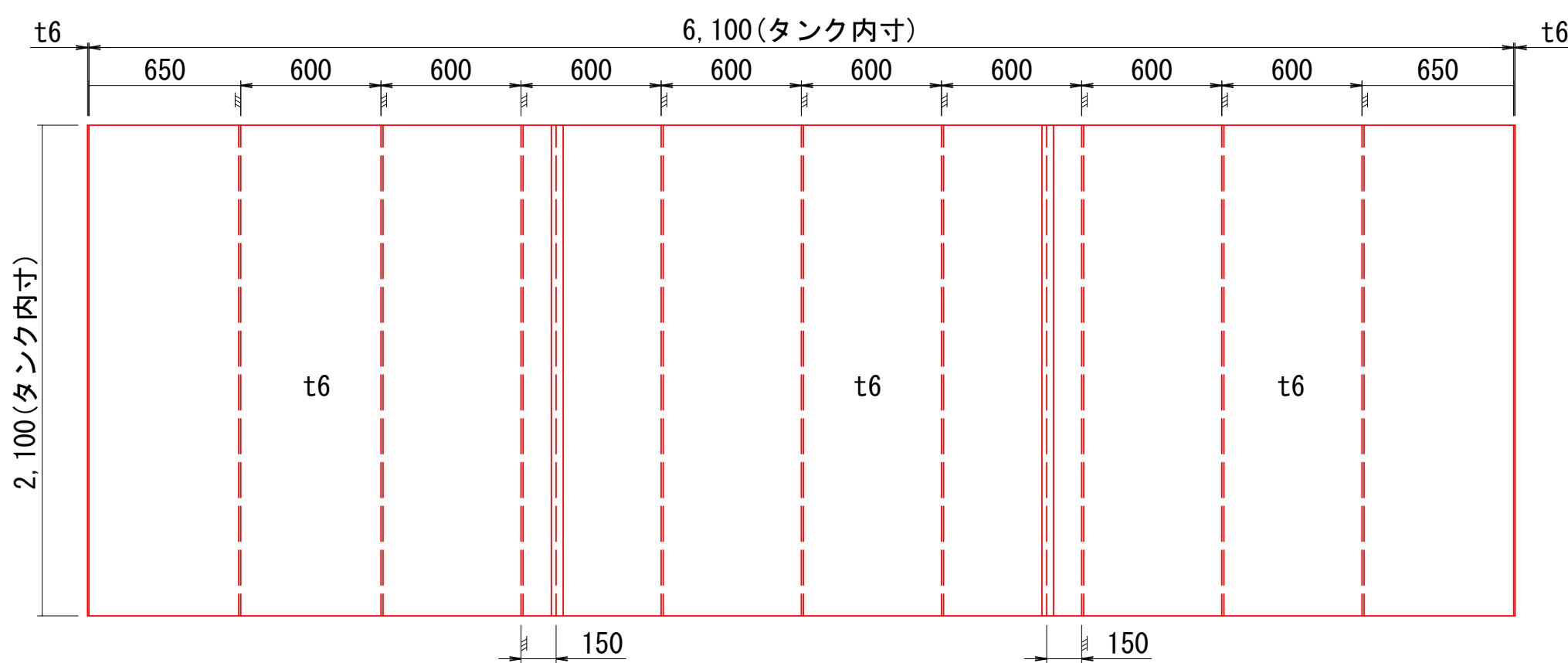
A-断面



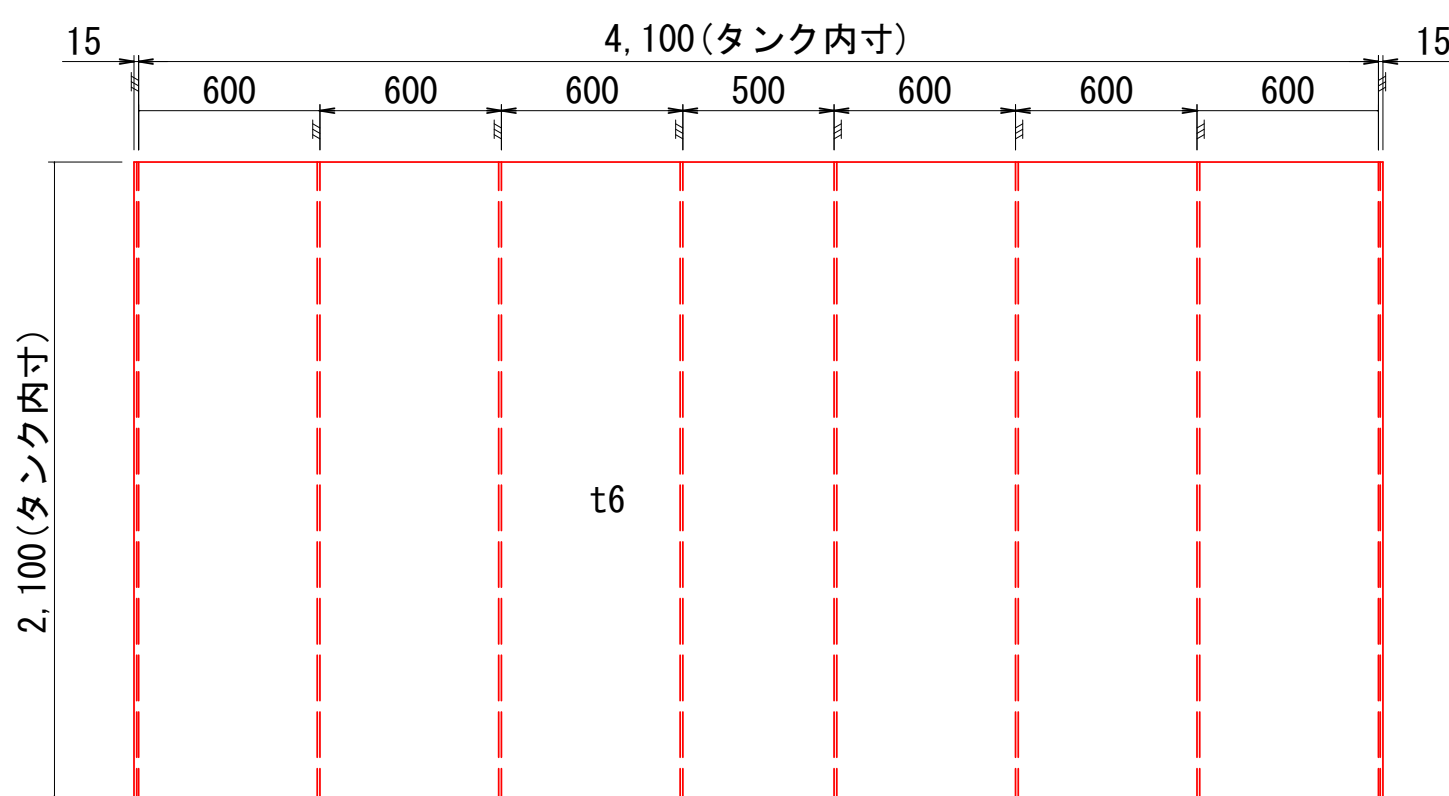
B-断面



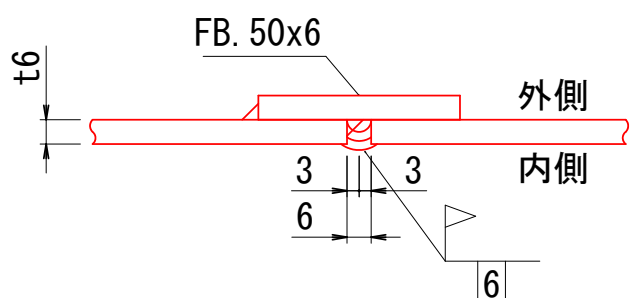
側版立面図



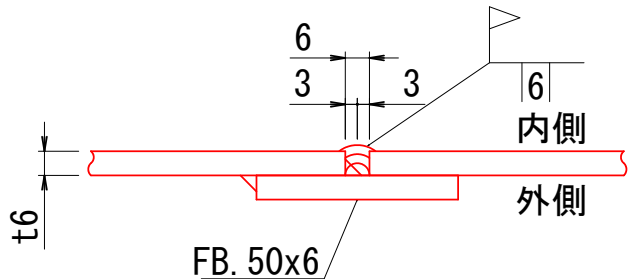
端版立面図



a-詳細 S:1/3



a'-詳細 S:1/3

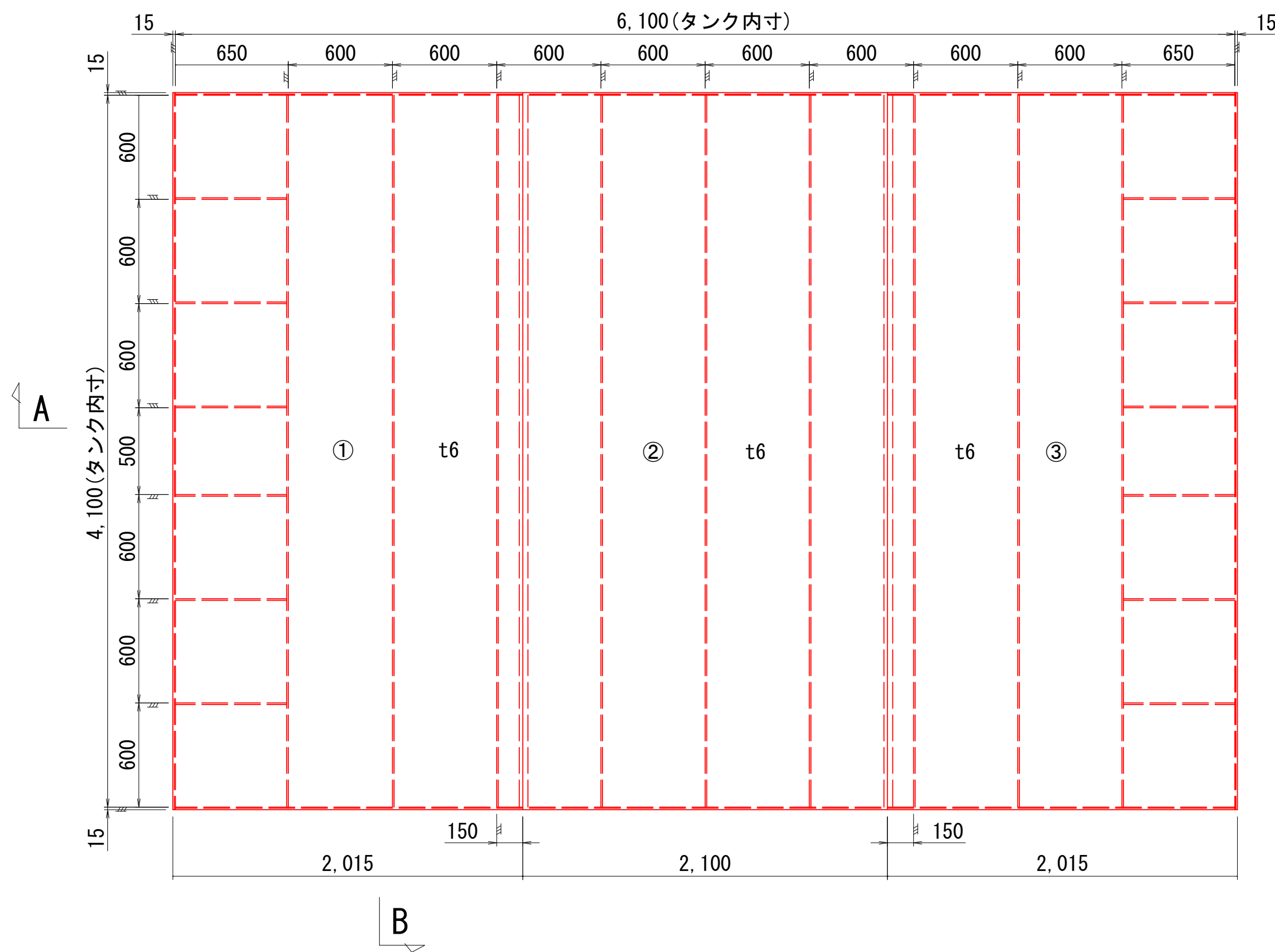


工 事 名	防火水槽耐震補強工事 (明祥中学校)		
路 線 名	安城市立明祥中学校		
工 事 箇 所	安城市東端町地内		
図 面 名 称	側板詳細図		
縮尺	1:25	図面番号	4
衣浦東部広域連合			

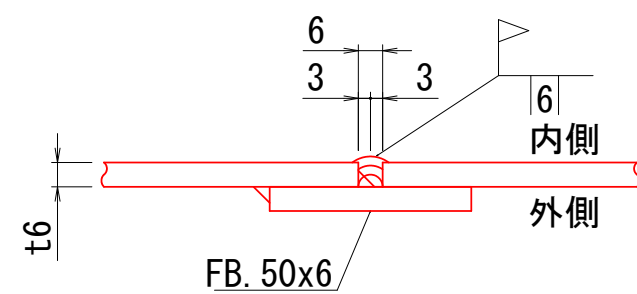
底板詳細図

S=1:25

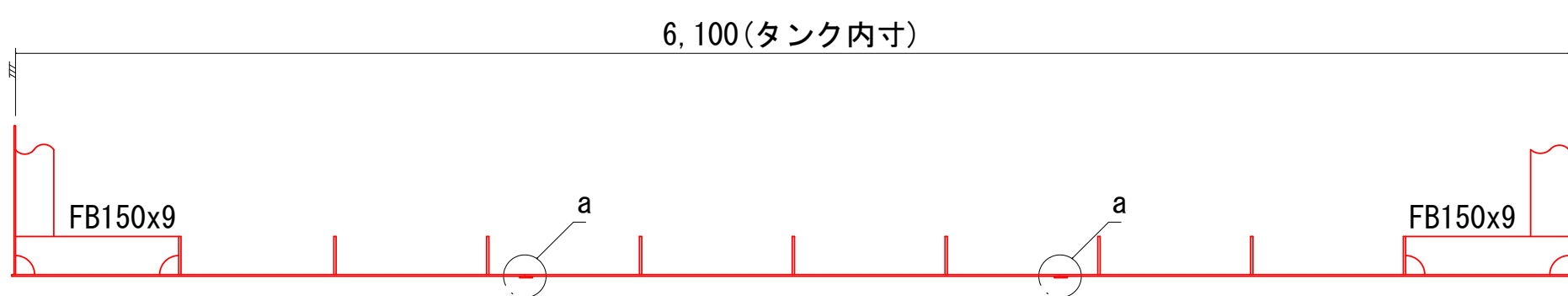
底板平面図



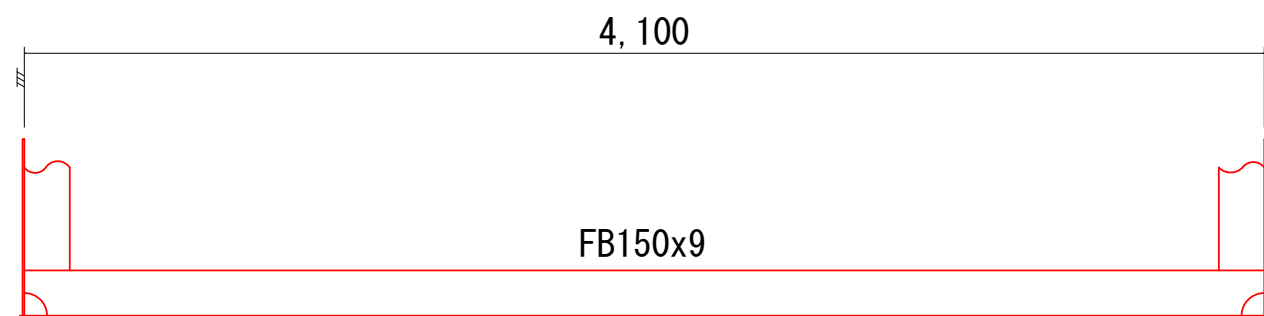
a-詳細 S:1/3



A-断面



B-断面



工 事 名	防火水槽耐震補強工事（明祥中学校）		
路 線 名	安城市立明祥中学校		
工 事 箇 所	安城市東端町地内		
図 面 名 称	底板詳細図		
縮尺	1:25	図面番号	5
衣浦東部広域連合			

S=1 : 25

Figure 1: Plan view of the main structure. The drawing shows a rectangular layout with dimensions in millimeters. The overall width is 6,100 mm and the overall height is 4,100 mm. The layout is divided into three main sections labeled ①, ②, and ③. Section ① is on the left, section ② is in the middle, and section ③ is on the right. Each section has a width of 2,015 mm. The height of each section is 2,700 mm. The layout includes various structural elements like walls, columns, and openings. A circular opening with a diameter of 635 mm is shown in section ①. The drawing also includes dimensions for the openings and the structural elements.

Technical drawing of a horizontal beam with the following specifications:

- Overall length: 6,100
- Left support: FB. 150x9
- Distance from left support to first hole: 1,250
- Hole diameter: ϕ 635 (開孔)
- Distance between holes: 4,850
- Right support: FB. 150x9
- Label 'a' is placed above the beam, pointing to the holes.

FB. 150x9

a

Figure 1: Cross-section of a reinforced concrete slab. The diagram shows a slab with a total thickness of 6 inches. The top 3 inches are concrete, and the bottom 3 inches are reinforced with steel bars. The reinforcement is labeled "FB. 50x6". The top surface is labeled "外側" (Outer) and the bottom surface is labeled "内側" (Inner). A flag is shown on the right side, and the text "コーキング" (Sealing) is written below the slab.

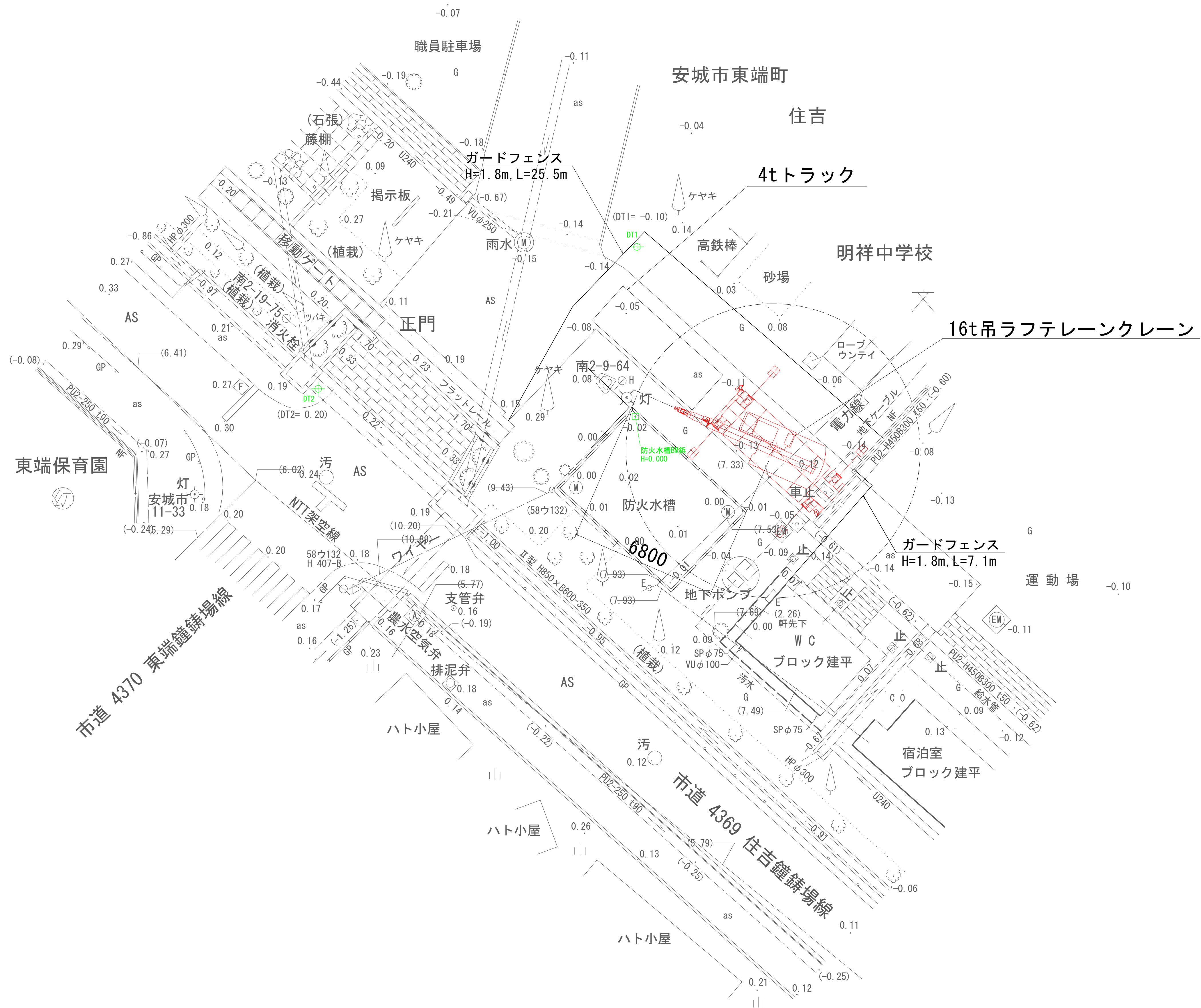
Diagram showing the elevation of a window frame. The frame is labeled "FB. 150x9". The opening is labeled "φ 635 (開孔)". The dimensions are indicated by arrows: 3,100 for the width of the frame, 4,100 for the total width including the opening, and 1,000 for the width of the opening.

FB. 150x9

4,100

工 事 名	防火水槽耐震補強工事（明祥中学校）		
路 線 名	安城市立明祥中学校		
工 事 箇 所	安城市東端町地内		
図 面 名 称	頂版詳細図		
縮尺	1:25	図面番号	6
衣浦東部広域連合			

S=1 : 100



工 事 名	防火水槽耐震補強工事（明祥中学校）		
路 線 名	安城市立明祥中学校		
工 事 箇 所	安城市東端町地内		
図 面 名 称	施工図（参考図）		
縮尺	1:100	図面番号	7
衣浦東部広域連合			